# 大谷大学広報

編集 大谷大学広報編集委員会

**No.168** 

2006年9月

# 2006 臨時号



2005年度に実施された 「授業をより良くするためのアンケート」および 「より良い学びの場をめざして 在学生満足度アンケート」の 結果報告にあたって

> 大谷大学自己点検·評価委員会 委員長 藤 本 芳 則

2005年度に実施しました 2種類のアンケートの結果を報告いたします。いずれも、自己点検・評価の全学的取り組みの一環として実施したものです。

一つは、1998年度より継続して行ってきた「授業をより良くするためのアンケート」で、もう一つは、2005年度にはじめて実施した「より良い学びの場をめざして在学生満足度アンケート」です。

「授業をより良くするためのアンケート」は、2006年7月にも実施しましたが、そこでは内容等の見直しがはかられています。つまり1998年度より行ってきた内容のものは、今回報告する2005年度で最後となります。

「より良い学びの場をめざして 在学生満足度アンケート」は、大 学での生活について学生のみなさ

んが、どのようなことを思ったり 感じたりして過ごしているかを把 握するために実施しました。同種 のものとしては、現在では学生課 による私立大学連盟の「学生生活 実態調査」があります。しかし、 これは、限られた学生を対象にし たものです。今回は、自己点検・ 評価委員会が在学生全員を対象に、 独自の内容で実施しました。その 結果、ある程度予想されていたこ とや、予想外のことなどさまざま な課題が明らかになりました。こ れらの課題を今後どのように処理 し、より充実した学生生活の環境 を整えていくかを考えていかなけ ればなりません。

ここに報告する 2種類のアンケート結果は、互いに全く独立しているのではなく、相互補完的な側面も見受けられます。一つだけの

アだえっもするいたけてことをいるというというでにない。

本学が自 己点検・評 価を実施す



るうえで、アンケートは、重要な 位置を占めています。その意味で、 アンケートに協力いただいた学生 の皆さん、および教員各位に深く 感謝するとともに、今後とも、一 層のご協力をお願いいたします。

なお、アンケートの集計については、(株)進研アドの協力を得て行いました。

#### 目 次

2005年度に実施された 「授業をより良くするためのアンケ 「より良い学びの場をめざして 在学生満足度アンケート」	<u> </u>	
結果報告にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1
結果報告 【授業をより良くするためのアンケート】・・・・・・・		2
【より良い学びの場をめざして 在学生満足度アンケート】	実施概要・・・・・・ 10	,
	文学部・短期大学部・・・ 11	ĺ
	大学院・・・・・・・ 29	9

※使用したソフトウェアの影響で、文字列に一部乱れがあることをお詫びいたします。

# 【授業をより良くするためのアンケート】 I. 実施概要

#### 1. 実施目的

大谷大学の授業を改善するために、学生による授業評価を行い、全体的傾向を把握するとともに、 各担当教員に基礎データを提供する。

#### 2. 実施方法

2005年度後期開設科目を対象として、各授業単位でアンケートを実施する。実施科目は、各教員が担当する授業科目のうちから任意に選択し実施する。

アンケートは、各授業の最後10分程度を利用して、各教員が学生に配付し、その場で回収する。

#### ※回答者への配慮

原則として回答者が10名に満たない授業科目に対しては未実施としているが、回答者の了解のある場合には実施した。

また、授業出席者であってもアンケート回答は任意とした。

さらに、実施時には担当教員が回答票を見ないように配慮することとして実施した。

#### 3. 集計方法

アンケートの集計は学外に業務委託して集計をした。

### 4. 回答票の処理

回答票の入力データの点検を終えた後、回答票の原票は一定期間保存され、その後処分している。

#### 5. 授業科目ごとの結果の公表

全体的な結果に関しては学生諸君ならびに学外へ、広報およびホームページ上で公表している。 授業科目ごとのアンケート結果は担当教員に報告している。

#### 6. 実施主体

アンケートは大谷大学自己点検・評価委員会が実施し、企画室が事務局を担当した。

#### 7. 実施期間

2006年1月10日(火)~20日(金)

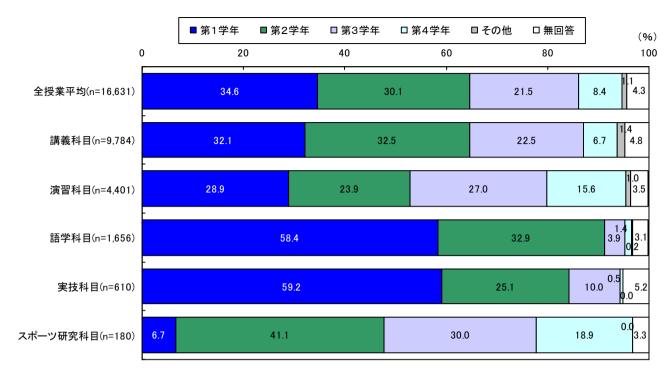
### 8. アンケート内容

- ■アンケートは、質問項目を25項目程度とし、各項目5段階評価とする。
- ■アンケートは次の事項とする。
  - a. 授業に関する事項
  - b. 教員に関する事項
  - c. 学生の授業に対する取り組みに関する事項
  - d. 総合評価
  - e. 自由記述
- ■アンケートは、次の授業区分ごとに質問を設定する。
  - a. 講義科目
  - b. 演習科目
  - c. 語学科目
  - d. 実技科目
  - e. スポーツ研究科目

#### 9. 回収数、回収率、集計サンプル数

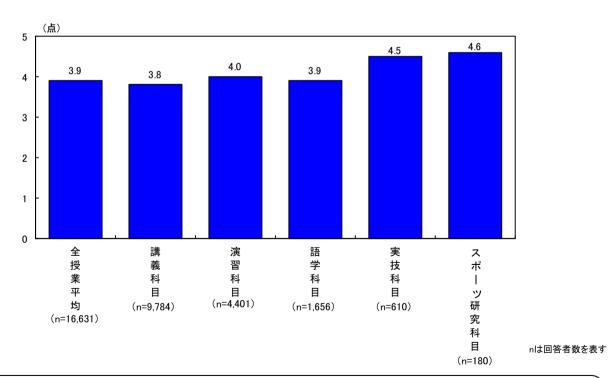
全受講者数	全受講者数 回収数		集計サンプル数
25, 997	16, 631	64.0%	16, 631

## 1. 科目別回答者学年分布



nは回答者数を表す

## 2. 科目別総合評価

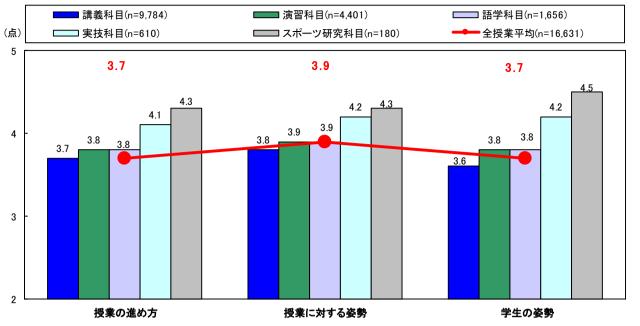


全授業の総合評価の平均値は5点満点で3.9点であった。

授業科目別にみると、最も高かったのは「スポーツ研究科目」の4.6点。

次いで「実技科目」が4.5点、「演習科目」が4.0点、「語学科目」が3.9点、「講義科目」が3.8点の順であった。全授業の平均を下回ったのは「講義科目」であった。

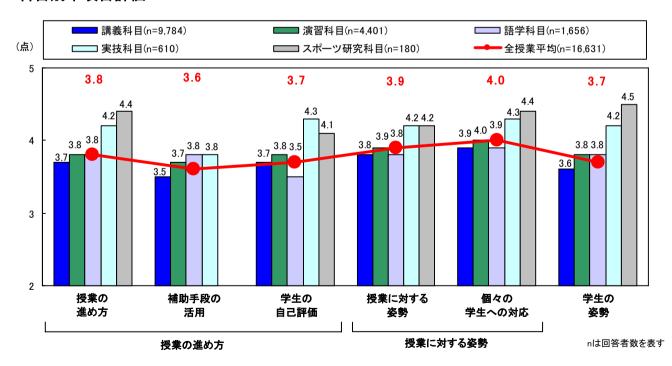
## 3. 科目別大項目評価



nは回答者数を表す

全項目を大項目に分類してみると(次ページ参照)、「授業に対する姿勢」の評価が最も高かった。 授業科目別にみると、「授業の進め方」「授業に対する姿勢」「学生の姿勢」のいずれも「スポーツ研究 科目」が最も高かった。

## 4. 科目別中項目評価



さらに中項目に分類してみると(次ページ参照)、「個々の学生への対応」が最も評価が高かった。 授業科目別でみても、「スポーツ研究科目」以外は、「個々の学生への対応」が最も評価が高かった。

## 5. 科目別小項目評価

			全授業 平 均	講義科目平均	演習科目 平 均	語学科目 平 均	実技科目 平 均	スポーツ 研究科目
大項目	中項目	小項目	, ,					平 均
			n=16, 631 N=508	n=9, 784 N=200	n=4, 401 N=213	n=1, 656 N=63	n=610 N=23	n=180 N=9
		シラバスに沿って進められたか	N-506 4.0				N-23	
		説明が充分で理解しやすかったか	3.8	3.7	3.8	<b>4.1</b> 3.9	4.2	4.5
		興味が持てるように配慮がされていたか	3.7	3.6	3.7	3.7	-	4.5
		話し方は明瞭でわかりやすかったか			3.9	3.9		- 4.5
		私語の注意など、授業の雰囲気づくりに配慮がされていたか	3.8	3.7	ა.ყ	3.9	4.2	
		授業に積極的に参加できる雰囲気がつくられていたか		3.6	27	3.9	4.0 4.3	4.5
	授	授業の進行や時間配分は適切か	3.6 <b>4.0</b>	4.0	3.7	3.9	4.3	4.5
	業	レポート・論文作成などの指導は適切か	3.9	-	3.9	- 3.9	- 49.1	- 4.0
	の 進	意見発表や意見交換の場であったか	3.6	_	3.6	_	_	_
	め	学生の語学力に配慮した指導がされていたか	3.7	_	- 3.0	3.7	_	
	方	学生の体力や技術を把握した上で指導がされたか	4.3			- 3.7		
		安全面における配慮は充分にされていたか	4.5				_	4.3 4.5
授 業		他者と協力して授業に参加するよう配慮されていたか	4.5	_	_	_	_	4.5
の		運動量は満足できたか	4.3	_	_	_	_	4.3
進 め		技術習得への充分な配慮がされていたか	4.3	_	_	_	4.3	4.3
方		与えられた課題の量は適当か	4.3	_			4.3	
	の活用	板書は読みやすく丁寧に書かれていたか	3.5	3.4	3.6	3.7	3.6	
		大学にもがっている。	3.7	3.6	3.7	4.1	3.7	_
		ブイストの使用で参考者の沿用は週切が ビデオなどの機器使用は適切か	3.4	3.4	- 3.7		3.7	_
		テキストや教材のレベルは適当か	3.8	- 3.4	_	3.5	4.0	_
		内容に興味が持てたか	3.8	3.7	3.8	3.7	4.4	
		語学力は身についたか	3.4	- 3.7	3.0	3.4	-	
	白	更に学習する意欲が湧いたか	3.4	_		3.4	_	_
	自己評価	自分の身体や健康に対する関心が高まったか	4.1	_	_		_	
	評の価	重動技能は向上したか	3.9	_	_	_	_	<b>4.1</b> 3.9
	Щ	スポーツ(授業を受けた種目)が以前より好きになったか	4.3	_	_	_	_	4.3
		技能は向上したか	4.2	_	_	_	4.2	-
		授業は時間通りであったか	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.3
	授	授業に対する熱意が感じられたか	4.0	4.0	4.0	4.0	4.4	4.5
授	業次に	学習方法などに適切な助言を与えたり、親切に相談にのったか	3.7					
業 に	姿に 勢対	ものの見方や考え方についても啓発されたか	3.8	3.7	3.9	3.5		_
対	する	休講の連絡には充分な配慮がされていたか	3.9	3.8		3.9		4.0
する	ବ	休講の補いは充分にされていたか	3.8	3.7	3.8	3.8		3.9
姿勢	学点	学生の人格やプライバシーを尊重していたか	3.9	3.9	4.0	3.9	4.3	4.4
勢	対応 対応 対応	一人ひとりの学生に対して公平であったか	4.0	3.9		4.0		4.4
	心への	学生の名前と顔を覚えていたか	3.8	-	3.8		-	-
336		授業によく出席したか	4.2	4.2		4.2	4.6	
学 姿生 勢の	学 姿生 勢の	授業に意欲的に取り組んだか	3.8	3.7	3.9	3.8	4.5	
勢の	勢立の	予習・復習などをしたか	3.0	2.8		3.4		
総合	 評価	総合的な評価は	3.9	3.8		3.9	4.5	
410 H	H 1 Ima	AND HES ON I IMITO	0.0	0.0	7.0	0.0	7.0	7.0

3.5~3.9 nは回答者数を表す

4.0以上 Nは授業数を表す

科目別に小項目の評価をみると、「予習・復習などをしたか」の評価はどの学科でも低く、とくに講義では2.8である。この項目以外でも講義と語学では3.4を下回る評価の項目がいくつかある。

「授業によく出席したか」の評価は高いが、このアンケートに回答しているのは比較的出席率が高い学生だと推測されるため、全体的な出席状況に関しては、後述の満足度調査の出席率(12ページ)を見る必要がある。

## ●調査票表紙(共通)

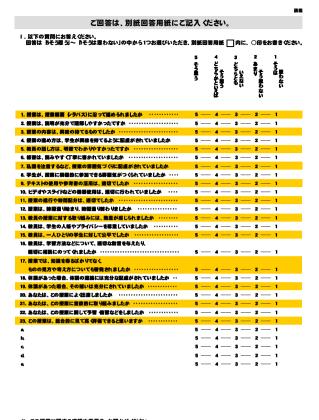
## 授業をより良くするためのアンケート

■このアンケートは、学生の皆さんの授業に対する意見をお聞きし、大学の授業をより良くするための参考資料とすることを目的とするものです。

- ■各授業に関するアンケートの集計結果は、統計データとしてまとめたものを各授業の担当教員に提供します。 (回答用紙を、直接担当教員に手渡すことはありません。)
- ■アンケートの全体的集計結果は、後日全学に公表します。
- ■回答は無記名でお願いします。
- ■このアンケートは成績評価とはまったく関係ありません。

大谷大学·大谷大学短期大学部自己 点 検 · 評 価 委 員 会

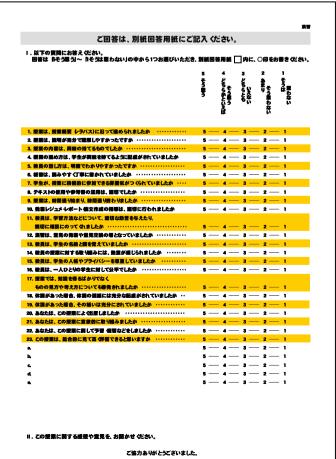
### ●講義用調査票



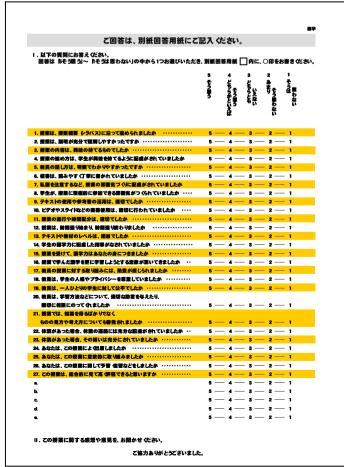
Ⅱ. この授業に関する感想や意見を、お聞かせください。

で協力ありがとうございました。

## ●演習用調査票



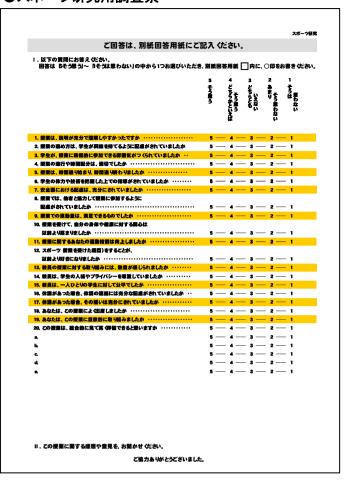
## ●語学用調査票



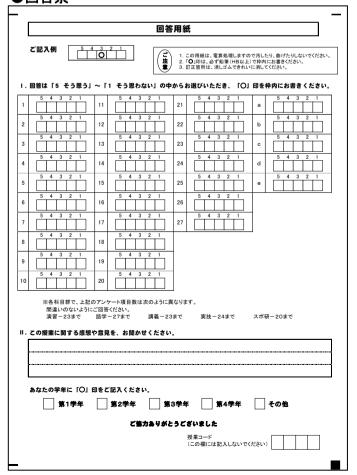
#### ●実技用調査票

## で回答は、別紙回答用紙にで記入ください。 I . 以下の質問にお答え (ださい。 回答は 5そう思う〜 Rそ3は思わないJの中から1つお選びいただき、別紙回答用紙 □ 内に、○印をお書き (ださい。 5 --- 4 --- 3 --- 2 --5 --- 4 --- 3 --- 2 --- 1 6. 私語を注意するなど、授業の雰囲気づくりに配慮がされていましたか \_ 2 -- 3 -12. この授業では、技術を習得するための充分な配慮がされていましたか - 4 -- 3 -- 2 -15. 教員は、学習方法などについて、適切な助言を与えたり、 16. 教員の授業に対する取り組みには、熟意が感じられましたか・・・・・・・ 5 -- 4 -- 3 -- 2 -- 1 17. 教員は、学生の人格やプライバシーを尊重していましたか ・・・・・・・ 19. 休講があった場合、休講の連絡には充分な配慮がされていましたか・ - 4 --- 3 --23. あなたは、この授業に関して予習 復習などをしましたか 5 -- 4 -- 3 -- 2 -- 1 11. この授業に関する感想や意見を、お聞かせください。 で協力ありがとうございました。

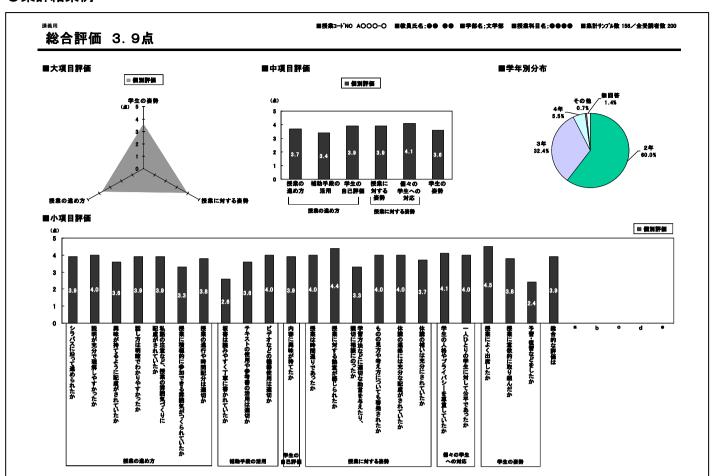
## ●スポーツ研究用調査票



#### ●回答票



## ●集計結果例



## ●自由記述例

■授業コー	F'N0 0000	
■教員氏	名 ●●●●	
■学部名	文学部	
■科目群	学科指定科目	
■授業科	目名 ●●学講義●	
■集計サン	プル数 ■■/全受講者数△△	
ンフ <sup>*</sup> ルNO	記 載 内 容	学年
	板書をわかりやすくお願いします。	1
	学生の方を見て講義をしてほしい。	1
	とても勉強になります。先生のものの見方もすごい!	1
	もう少しテンポよくやってほしかった。それからもう少しきれいな字で書いてほしいと思います。	2
	私語はめだつし、途中の出入りも多い。学生自身が注意すべき点だと思うが…	2
	黒板の文字が小さくて、後ろの方からはよく読めなかった。	2
	先生が一生懸命になりすぎて、こちらがついていけないときもあった。	2
	興味のある内容だったが、説明が難しくてついていけない。	2
	このままでいいと思うが、私語する人への注意をもっとしてほしい。	2
	自分の考えを押しつけないで、広く聞いてくれたと思う。	2
	語句の説明など、はじめての人でもよくわかったと思う。	3
	赤のチョークを使わないでください。見にくいです。	3
	もっと先生ご自身の見解も聞いてみたい。	3
	私のとっている授業のベスト5にはいる講義だと思う。	3
	体講の連絡を忘れないでほしい。	3
	毎回の授業で様々なことが聞けてうれしい。	4
	熱心だと思う。	4
	この授業は他の授業と比べてやる気になった。	4

#### ●議義●

日本語表現 I -1/上代文学2/中国古代史講義2/英語学概論2/標準英文法講義2/西洋文化研究/英文学概論2/地域社会論2/国文学概論2/文化研 究Ⅰ-2/近代日本と西洋2/人間学Ⅱ-10/仏教文化基礎研究(文献研究)2/人間学Ⅰ-9b/仏教学概論2/教行信証概説2/仏教学概論4/人間学Ⅰ 5b/国際文化特殊講義3/中国文学中2/保育内容・健康/中国言語学中2/中国の言語文化2/東洋史学概論2/保育者論(2-A)/保育者論(2-B)/人 間学 I - 4b/保育内容・総合表現(2-B)/人間学 I - 16b/人間学 I - 11b/人間学 I - 19b/法然の生涯と思想/親鸞思想の受容と展開/人間学 I - 1 Ob/文字と文化/生活と文化・科学1/分子でわかる生物学2(文・短)/宗教学概論2/日本語表現 I -5/日本近代史講義/日本史学概論2/仏教概説2/日 本中世史講義/京都学2/京都学2-京都の伝統文化1/文化研究 I -1/日本語表現 I -3/家庭福祉論/社会学入門2/生活問題論/マルチメディア論/ 情報メディアと社会/ネットワーク論/英語の世界2/英語学習法2/日本語表現I-6/倫理学概論2/教育学概論2/教育相談/中社・地歴科教育法I/教育 史2/文化人類学2/教育心理学1/カウンセリング/人間学Ⅰ-18b/仏教と人間Ⅱ/国際文化特殊講義4/文化入門Ⅱ-2/異文化との出会い2/社会学研 究2/宗教と社会2/社会福祉援助技術(1-A)/社会福祉援助技術(1-B)/ドイツ詩人とその世界2/スポーツの心理2/運動文化と人間/生涯スポーツ・レク リエーション活動/社会教育特講Ⅲ-6/心理療法論/惑星科学2(文·短)/自然地理学2/地球環境情報/人間学Ⅱ-18/哲学概論2/社会学特殊研究 I (講義)4/社会学特殊講義2/目除文化特殊講義2/日本仏教史/資料特論/仏教学基礎研究(文献研究)2/人間学 I - 22b/日本文化研究/ 古文書解読法 1(文・短)/人文学テキスト処理論/哲学概論/精神保健/家庭と教育/視聴覚教育(2-A)/視聴覚教育(2-B)/真宗学概論2/真宗概説2/人間学 I - 20 b/保育内容・言葉(1-B)/保育内容・言葉(1-A)/国語/児童サービス論/英米の文化6/人文情報学概論1/漢文と情報処理/社会教育特講I-5/視 聴覚教育メディア論(文・短)/現代家族論2/真宗学2/大乗経典/人間学I-8b/人間学I-17b/チベットを見た日本人たち/南アジアの文化2/古文書学 2/仏教文化特殊研究 I (講義)4/比較文化講義2/図書の文化2/図書館資料論/人間学II-4/図書館サービス論/図書館資料論/図書館サービス論/西 洋哲学史(近世)2/社会保障論2/社会福祉原論2/社会福祉援助技術各論 II(社会福祉調査法)/真宗学特殊研究 I (講義)2/人間学 I -23b/臨床心理学 概論2/保育原理 I b/幼児教育·保育課程論/老人福祉論2/公的扶助論/児童福祉論2/障害児保育(1-B)/障害児保育(1-A)/児童福祉/国際文化 特殊講義5/資料組織概説2(文・短)/国際文化特殊講義1/ターミナルケア論/初期仏教(阿含・ニカーヤ)/人間学 I -14b/中国思想史2/人間学 I -2b/ 中国語学概論2/情報倫理論/論理学2/社会教育特講 II -4/博物館概論(文・短)/キリスト教学2/コミュニケーションと人間/近現代文学2/発想から表現 へ/社会教育特講 I −8/矯正と保護2/人間学 II −12/仏教福祉論/ドイツの言語文化2/日本の歴史/漢字の世界/心理学/心理学概論2/社会福祉援 助技術総論2/教育方法論2/英語のL<み2/宗教史概論2(文・短)/宗教史2/文化入門I-2/地球科学2(文・短)/化石の科学(文・短)/他理学研究2/哲学科特殊講義4/東南アジアの宗教文化/教育社会学2/社会教育特講Ⅲ-4/社会教育計画Ⅱ/教育行財政学2/国際政治研究2/国際政治学2/国際政 保論/西洋史学概論2/行動の科学2/心理学2/コミュニケーションの心理学/近世文学2/人文地理学2/キリスト教概説/教育課程論/ドイツの歴史と文学2 /日本語表現 I -4/社会学研究4/民族誌講義2/近代真宗教学論/仏教音楽2(文・短)/国際関係研究2/国際関係論2/からだの科学/『歎異抄』論/中 国の歴史と文学2/社会教育特講Ⅰ-6/政治学概論2/中社・公民科教育法Ⅱ/文化人類学入門2/社会人類学/文化人類学/人文情報学特殊講義2/人間 学Ⅱ-8/日本文学の歴史2/考古学2(文•短)/

#### ●渖習●

文化演習 I - 1b/国文学演習 II - 2b/東洋史学演習IV-3b/東洋史学演習 II - 3b/東洋史学演習II-3b/史学演習 II - 1b/国際文化演習 I - 3b/英 文学演習N-2b/国際文化演習Ⅱ-4b/国際文化演習Ⅲ-6b/外国文化(英語)文献研究b/社会学·文化人類学演習Ⅲ-4b/社会学科総合演習Ⅱ-6b/ 社会学·文化人類学演習Ⅱ-3b/国文学演習Ⅲ-5b/国文学演習Ⅲ-6b/文化演習Ⅲ-1/倫理学演習Ⅲ-1b/倫理学演習Ⅳ-1b/哲学科演習Ⅰ-1b/ 英米哲学文献を読む2/国文学演習Ⅲ-1b/国文学演習Ⅳ-1b/国文学演習Ⅱ-3b/真宗学演習Ⅲ-5b/真宗学演習Ⅳ-5b/仏教学演習Ⅲ-5b/仏教 学演習Ⅳ-5b/仏教経典演習Ⅱ-1b(2-A)/仏教学演習Ⅱ-2b/フランス語コミュニケーション演習2/フランス語のホームページ作成/文化演習Ⅲ-4/国 際文化演習Ⅰ-1b/国際文化演習Ⅳ-11b/国際文化演習Ⅱ-6b/中国の近現代文を読む2/仏教学演習Ⅲ-7b/仏教学演習Ⅳ-7b/仏教経典演習Ⅰ-2b(1-B)/仏教学演習 I-2b/仏教経典演習 I-2b(2-B)/真宗学演習N-4b/初期経典を読む/国際文化演習 I-4b/国際文化演習Ⅲ-9b/宗教 学演習Ⅲ-1b/宗教学演習Ⅳ-1b/哲学科演習Ⅱ-4b/国際文化演習Ⅱ-7b/日本史学演習Ⅱ-7b/日本史学演習Ⅲ-7b/日本史学演習Ⅳ-4b/中 国古代史料を読む2/東洋史学演習Ⅱ-4b/東洋史学演習Ⅲ-4b/社会福祉学演習Ⅳ-1b/社会福祉学演習Ⅲ-1b/社会学科総合演習Ⅰ-3b/社会福祉 援助技術演習2/国文学演習Ⅱ-1b/国文学演習Ⅲ-3b/国文学演習IV-3b/日本史学演習IV-2b/社会福祉学演習Ⅱ-4b/社会福祉学演習Ⅲ-4b/ 人文情報学演習Ⅲ-Gb/情報処理Ⅲ-1/人文情報学演習Ⅳ-Gb/情報文化演習Ⅲ-1/専門の技法<人文情報学>2-1/資料演習1-3/英米文化演習 Ⅲ/哲学科特殊演習4/倫理学演習Ⅱb/教育学演習Ⅲ-2b/教育学演習Ⅳ-2b/教育学演習Ⅲ-1b/教育学演習Ⅳ-1b/教育学演習Ⅱb/社会学科総 合演習 I −8b/文化人類学特殊演習2/社会学・文化人類学演習Ⅳ-3b/社会学科総合演習 I −4b/社会学・文化人類学演習 II −2b/フィールドワーク2/ 社会学科総合演習 I −5b/教行信証<行券>を読む/真宗学演習 II −4b/国際文化演習II −12b/国際文化演習II −12b/国際文化演習IV −3b/文化演 習 I −5b/国際文化演習Ⅲ−3b/ドイツ語コミュニケーション演習2/国際文化演習Ⅲ−1b/国際文化演習Ⅳ−1b/専門の技法<社会学>1/社会学・文化人 類学演習N-2b/社会学特殊演習2/社会学・文化人類学演習II-1b/情報文化演習I-2b/人文情報学演習I-2b/メディア・リテラシー(中級)1(文・短) / 専門の技法<人文情報学>2-4/人文情報学演習 II ー2b/人文情報演習1-2b/スポーツ研究演習 II /国際文化演習 II ー2b/国際文化演習 IV ー2b/臨 床心理学演習4(統計)/情報文化演習 I -1b/真宗学演習IV-2b/西洋哲学演習II-1b/哲学科演習 I -2b/西洋哲学演習 I b/社会学·文化人類学演習 W-1b/社会学・文化人類学演習Ⅲ-1b/大乗経論を読む2/仏教学特殊演習2/浄土経典を読む/日本史学演習Ⅳ-6b/日本史学演習Ⅲ-3b/プログラミング演習2/人文情報学演習Ⅳ-7b/人 文情報学演習Ⅲ-7b/UNIX演習2/人文情報学演習Ⅱ-4b/宗教学演習Ⅲ-2b/専門の技法<哲学>2/宗教学演習Ⅱb/真宗学演習Ⅲ-3b/真宗学演 習N-3b/国際文化演習Ⅱ-3b/人文情報学演習Ⅲ-5b/人文情報学特殊演習4/人文情報学演習N-5b/社会学特殊演習6/社会学·文化人類学演習 Ⅲ-3b/社会学科総合演習 I-2b/人文情報学演習Ⅲ-8b/人文情報学演習 I-3b/人文情報学演習 I-1b/仏教学演習 I-3b/日本史学演習IV-1 b/日本史学演習Ⅱ-1b/日本史学演習Ⅲ-1b/文化演習Ⅲ-2/人文情報学演習Ⅳ-1b/人文情報学演習Ⅲ-1b/英文学演習Ⅲ-1b/英文学演習Ⅳ-1b/文学科演習 I -3b/文学科演習 I -4b/国際文化演習Ⅳ-4b/西洋哲学演習Ⅳ-2b/専門の技法<哲学>1/社会福祉学演習Ⅳ-3b/社会福祉学 演習Ⅲ-3b/社会学科総合演習Ⅰ-1b/真宗学演習Ⅲ-1b/真宗学特殊研究Ⅲ(演習)1b 修/真宗学特殊研究Ⅲ(演習)1b 博/真宗学演習Ⅳ-1b/臨 床心理学演習Ⅳ-1b/社会学科総合演習 I -7b/臨床心理学演習 II -1b/臨床心理学演習II-1b/哲学科演習 II -3b/社会福祉学演習 II -2b/社会福 祉学演習Ⅲ-2b/保育総合演習(1-B)/仏教学演習Ⅲ-6b/仏教学演習Ⅳ-6b/仏教経典演習 I-1b(1-A)/仏教学演習 I-1b/国際文化演習 I-5 b/サンスクリット語文献演習2/人文情報学演習Ⅲ-4b/資料組織演習Ⅱ-3/資料組織演習Ⅱ-2(短)/人文情報学演習Ⅳ-4b/仏教学演習Ⅲ-1b/仏 教学演習Ⅳ-1b/国際文化演習Ⅳ-10b/般若経を読む/国際文化演習Ⅳ-6b/思想文献を読む2/人文情報学演習Ⅱ-3b/人文情報学演習Ⅰ-4b/法 華経を読む2/仏教学演習Ⅱ-1b/人文情報学演習Ⅱ-1b/倫理学演習Ⅲ-3b/倫理学演習Ⅳ-3b/人文情報学演習Ⅲ-3b/人文情報学演習Ⅳ-3b/ 専門の技法<史学>1/専門の技法<史学>2/哲学科特殊演習8/専門の技法<仏教学>2/ドイツ哲学文献を読む2/近現代文学を読む4/資料演習1-1 /文化を考える-伝統と現代 I /日本史学特殊演習2/専門の技法<人文情報学>2-2/メディア・リテラシー(入門)3(文・短)/情報処理 I -1/資料組織演 習I-1/資料組織演習I-1/Webコンテンツ作成演習2/人文情報学特殊演習6/総合演習/中世文学を読む2/英語コミュニケーション演習8/日本近代史 料を読む2/古文書解読法2/読んで話そう/自己表現の技法/情報検索演習1/情報検索演習3/情報検索演習2(短)/情報検索演習2/情報検索演習1/ 韓国・朝鮮文化演習2/人文情報演習1-3b/人文学データベース構築入門/人文情報演習1-4b/Webサイト構築による人文情報発信/英語基礎演習1b/

#### ●語字●

#### ●実技●

体育Ⅱ(2-B)/体育Ⅱ(2-A)/図画工作Ⅱ(1-B)/図画工作Ⅱ(1-A)/造型/社会福祉援助技術現場実習Ⅱ-1/音楽Ⅳ(2-B)/音楽Ⅳ(2-A)/音楽Ⅱ(1-A)/音楽Ⅱ(1-B)/歌唱法2/体育実技3(1-A)/体育実技4(1-A)/臨床心理実習2(カウンセリング)/臨床心理実習4(描画)/図画工作Ⅳ/ 身体活動Ⅱ/身体活動Ⅱ/身体活動Ⅱ/身体活動Ⅱ/社会福祉援助技術現場実習Ⅱ-5/心理検査実習2/情報リテラシー2(1-A)/

#### ●スポーツ研究●

スポーツ研究5/スポーツ研究5/スポーツ研究6/スポーツ研究4/スポーツ研究4/スポーツ研究3(短)/スポーツ研究6/スポーツ研究4/スポーツ研究3 (短)/スポーツ研究4/スポーツ研究3(短)/スポーツ研究4/スポーツ研究3(短)/

# 【より良い学びの場をめざして 在学生満足度アンケート】 実施概要

#### 1. 実施目的

より良い大学をつくるために、常に自己点検・評価の活動を行うことが必要である。そしてそのためには教職員からの視点に留まらず、学生諸君が大学生活をどのように感じているのかを把握することも欠かせない。本学では、従来から授業改善のためのアンケートは継続的に実施してきたが、今回より幅広い観点から、全学生を対象として満足度調査を行った。次にはこの調査において明らかとなった課題の解決の方策が模索されなければならない。

#### 2. 調查対象

- ■大谷大学 文学部在学生 全員
- ■大谷大学 短期大学部在学生 全員
- ■大谷大学 大学院在学生 全員

#### 3. 実施方法

■学内配付•回収

文学部、短期大学部・・・指導教員の授業中に実施し(30分程度)、その場で回収。

大学院・・・・・・・・・・指導教員の授業でアンケートを配付し、記入後、後日回収ボックスにて回収。

### 4. 集計方法

アンケートの集計は学外に業務委託して集計をした。

#### 5. 回答票の処理

回答票の入力データの点検を終えた後、回答票の原票は一定期間保存され、その後処分している。

#### 6. 結果の公表

全体的な結果に関しては学生諸君ならびに学外へ、広報およびホームページ上で公表している。

#### 7. 実施主体

アンケートは大谷大学自己点検・評価委員会が実施し、企画室が事務局を担当した。

#### 8. 実施期間

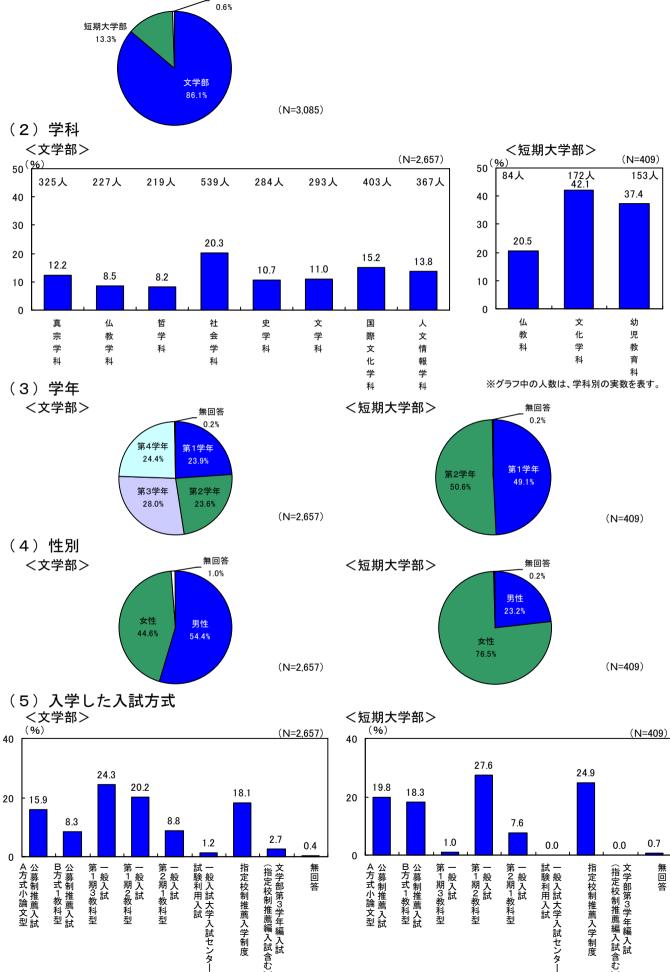
文学部、短期大学部・・・2005年12月5日(月)~12月16日(金)

大学院・・・・・・・・・2006年1月10日(火)から1週間ほどの期間で学生へ配付、回収しめきりは2月2日(木)

#### 9. 依頼数、回収数、回収率、有効サンプル数

調査対象	依頼数(在学生数)	回収数	回収率	有効サンプル数
大学全体	4,084	3,085**	75.5%	3,085
•文学部	3,603	2,657	73.7%	2,657
•短期大学部	481	409	85.0%	409
大学院全体	160	39	24.4%	39
•大学院(修士)	102	22	21.6%	22
•大学院(博士)	58	17	29.3%	17

※学部について無回答が19名いるため、文学部回収数と短期大学部回収数の合計が大学全体回収数と一致しない。



11

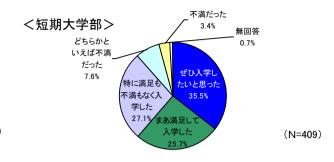
## (6) 受験時の志望順位





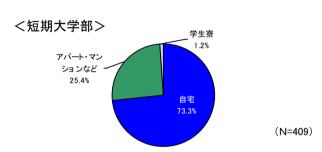
## (7) 入学した時の気持ち



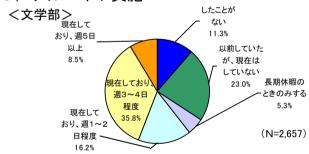


## (8)居住形態



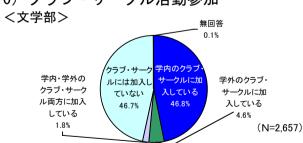


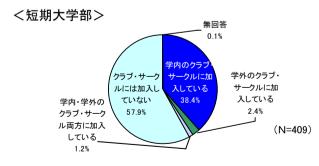
#### (9) アルバイト実施

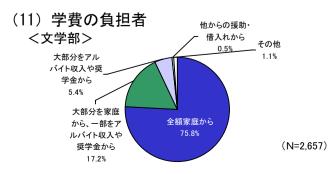


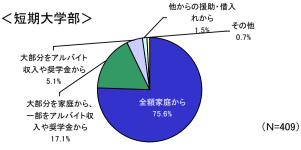


## (10) クラブ・サークル活動参加



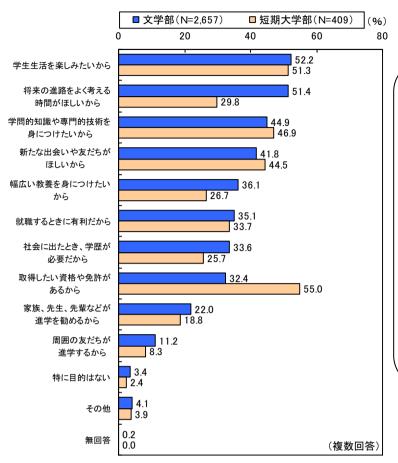






## 1. 大学進学理由

あなたが大学に進学しようと思った理由は何ですか。



#### ◆学科別50%以上の項目または最高位の項目◆

真宗学科・・・・・・取得したい資格や免許(60.3)

仏教学科・・・・・・学生生活(44.5)

哲学科・・・・・・・将来の進路(53.4)

社会学科·····学生生活(58.4)

/将来の進路(55.8)

史学科・・・・・・学問的知識や専門的技術(56.0)

文学科・・・・・・・将来の進路(62.1)

/学生生活(54.3)

国際文化学科・・将来の進路(63.0)

/学生生活(59.3)

/新たな出会いや友だち(51.6)

人文情報学科・・学生生活(57.8)

/将来の進路(57.2)

仏教科・・・・・・・取得したい資格や免許(44.0)

文化学科·····学生生活(57.0)

幼児教育科・・・・・取得したい資格や免許(94.1)

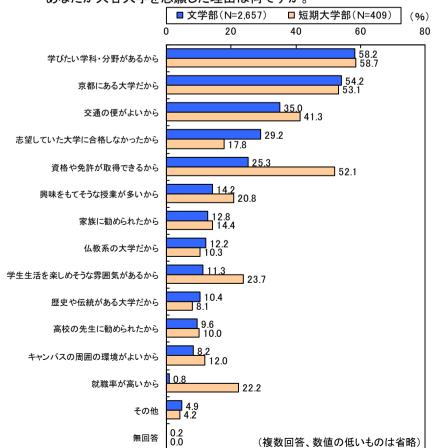
/学問的知識や専門的技術(68.0)

/学生生活(53.6)

/新たな出会いや友だち(51.0)

## 2. 大谷大学志願理由

あなたが大谷大学を志願した理由は何ですか。



#### ◆学科別50%以上の項目または最高位の項目◆

真宗学科・・・・・仏教系の大学(52.0)

/資格や免許(51.4)

仏教学科・・・・・・京都にある大学(51.5)

哲学科・・・・・・・学びたい学科・分野(63.5)

/京都にある大学(54.3)

社会学科・・・・・・学びたい学科・分野(66.4) / 京都にある大学(56.6)

史学科・・・・・・・学びたい学科・分野(79.6)

(され) (10.0)

/京都にある大学(67.6)

文学科・・・・・・学びたい学科・分野(62.5)

/京都にある大学(55.3)

国際文化学科・・・京都にある大学(64.0)

/学びたい学科・分野(54.6)

人文情報学科・・・京都にある大学(56.9)

仏教科・・・・・・・学びたい学科・分野(45.2)

文化学科・・・・・・京都にある大学(61.0)

幼児教育科・・・・・学びたい学科・分野(90.2)

/資格や免許(88.9)

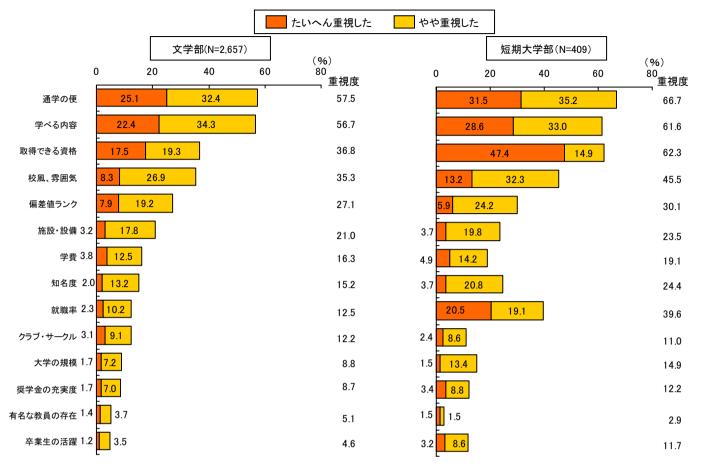
/交通の便がよい(60.1)

/就職率が高い(55.6)

/ 就職率が高く(55.6) /京都にある大学(52.9)

## 3. 大谷大学入学時の重視事項

あなたが大谷大学に入学を決めた際に、下記の1)~14)の項目について、どの程度重視していましたか。



重視度=「たいへん重視した」+「やや重視した」 数値は人数から割り戻しているため単純合計と不一致の場合あり

#### ◆学科別50%以上の項目◆

真宗学科・・・・・取得できる資格(68.9)/学べる内容(56.0)

仏教学科・・・・・通学の便(52.9)

哲学科・・・・・・学べる内容(59.4)/通学の便(53.4) 社会学科・・・・・通学の便(64.9)/学べる内容(62.2)

史学科・・・・・・学べる内容(59.2)/通学の便(54.9)/取得できる資格(51.4)

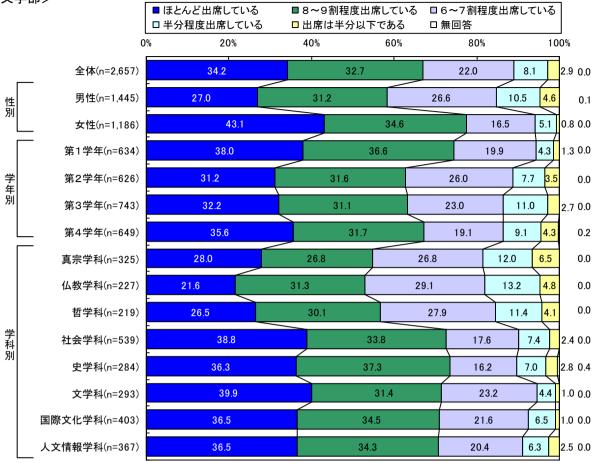
文学科・・・・・・学べる内容(61.8)/通学の便(60.1) 国際文化学科・・通学の便(64.8)/学べる内容(53.1) 人文情報学科・・通学の便(68.4)/学べる内容(51.5) 仏教科・・・・・学べる内容(53.6)/取得できる資格(50.0) 文化学科・・・・・通学の便(69.8)/学べる内容(51.2) 幼児教育科・・・・取得できる資格(98.7)/就職率(82.4) /通学の便(80.4)/学べる内容(77.8)

- ・『1.大学進学理由』をみると「学生生活」「新たな出会いや友だち」「学問的知識や専門的技術」は文学部と短期大学部共通している。また「将来の進路を考える時間」は文学部の学生の半数以上が理由としている一方、短期大学部では「取得したい資格や免許」が半数以上と、進学理由の違いがみられる。
- ・『2.大谷大学志願理由』をみると文学部、短期大学部とも、1位「学びたい学科・分野」2位「京都にある大学」である。また「志望していた大学に合格しなかった」は文学部のほうが高く、「資格や免許取得」「学生生活を楽しめそう」「就職率が高い」などは短期大学部のほうが高い。
- ・『3.大谷大学入学時の重視事項』は「通学の便」「学べる内容」が文学部、短期大学部とも重視度が高い。また「取得できる資格」「校風、雰囲気」「就職率」は短期大学部の重視度のほうが文学部より高い。
- ・これら3つの質問から、大谷大学の学生にとって「学生生活・友だち」「将来を考える時間」「学問内容」などが大学進学のおもな理由であり、その中の「学問内容」と、「立地」を大谷大学に期待して入学しているといえる。『大学進学理由』と『大谷大学志願理由』を比較すると、短期大学部のほうがより、『大学進学理由』に近い内容で大谷大学を志願しているといえる。

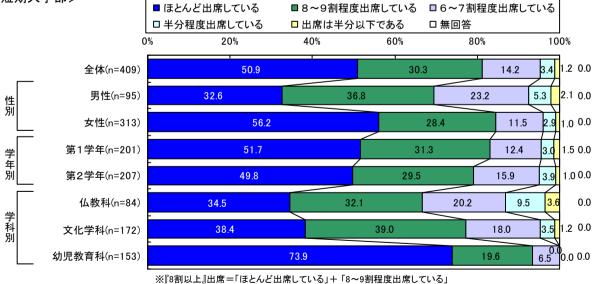
## 1. 出席率

今年度のあなたの授業への平均出席率はどの程度ですか。





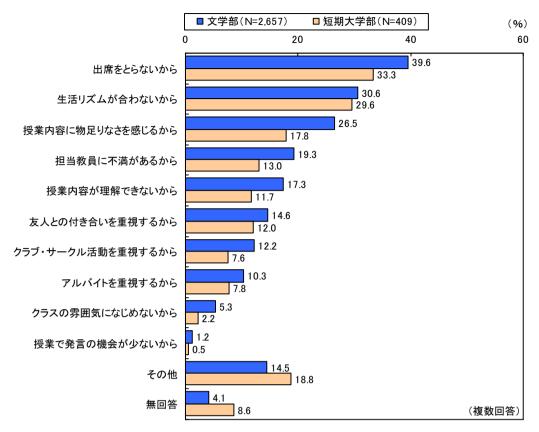
#### <短期大学部>



- ・文学部の学生が、授業に『8割以上』出席している割合は66.9%である。短期大学部の学生が『8割以上』出席している割合は81.2%で、文学部の学生にくらべて10ポイント以上高い。また、短期大学部の半数以上の学生が「ほとんど出席している」と答えており、出席率は非常に高いといえる。
- ・性別でみると、文学部、短期大学部とも女性のほうが男性よりも大幅に出席率がよい。
- ・学年別でみると、文学部の第1学年の学生では『8割以上』出席している割合が7割を超え、他の学年より高い。

## 2. 欠席理由

あなたが、健康状態以外で授業を欠席する理由は何ですか。



#### <男女別 上位3項目>

	文学部 男性 (n=1,4	文学部 女性 (n=1,1	86)						
1位	出席をとらない	39.2	出席をとらない	40.3					
2位	生活リズムが合わない	33.9	授業内容に物足りなさ	28.3					
3位	授業内容に物足りなさ	25.1	生活リズムが合わない	26.4					

				(%)
	短期大学部 男性 (n:	=95)	短期大学部 女性 (n=	313)
1位	生活リズムが合わない	41.1	出席をとらない	36.1
2位	出席をとらない	24.2	生活リズムが合わない	26.2
3位	担当教員に不満がある	14.7	授業内容に物足りなさ	19.8

#### <学科別 上位3項目>

` '	(%)										
	真宗学科 (n=325)		仏教学科 (n=227)		哲学科 (n=219)		社会学科 (n=539)				
1位	生活リズムが合わない	37.2	生活リズムが合わない	35.7	出席をとらない	38.4	出席をとらない	44.7			
2位	出席をとらない	34.8	出席をとらない	34.8	生活リズムが合わない	30.6	授業内容に物足りなさ	29.7			
3位	授業内容が理解できない	22.8	授業内容が理解できない	27.3	授業内容に物足りなさ	30.6	生活リズムが合わない	28.4			

								(%)
	史学科 (n=284)		文学科 (n=293)		国際文化学科 (n=403)		人文情報学科(n=367)	
1位	出席をとらない	33.8	出席をとらない	41.3	出席をとらない	41.2	出席をとらない	41.7
2位	生活リズムが合わない	29.2	生活リズムが合わない	27.6	授業内容に物足りなさ	34.7	生活リズムが合わない	33.5
3位	授業内容に物足りなさ	22.2	授業内容に物足りなさ	27.0	生活リズムが合わない	26.1	授業内容に物足りなさ	24.0

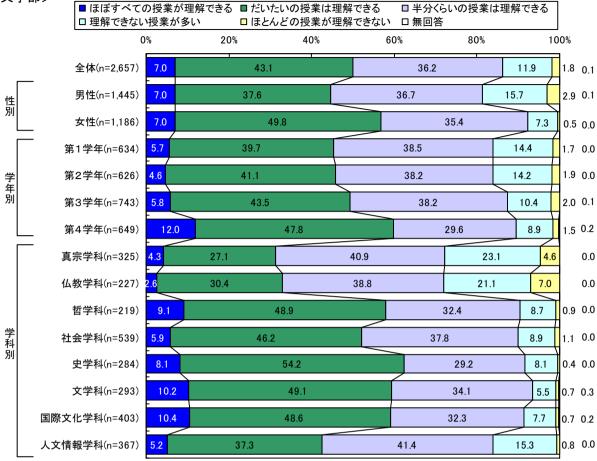
						(%)	
	仏教科 (n=84)		文化学科 (n=172)	)	幼児教育科 (n=153)		
1位	生活リズムが合わない	36.9	出席をとらない	34.3	出席をとらない	39.9	
2位	出席をとらない	19.0	生活リズムが合わない	31.4	生活リズムが合わない	23.5	
3位	授業内容が理解できない	15.5	授業内容に物足りなさ	22.7	授業内容に物足りなさ	17.0	

- 30%以上のもの
- ・男女別でみると文学部・短期大学部とも「生活リズムが合わない」の項目が男性で高い。
- ・文学部の学科別欠席理由をみると、真宗学科、仏教学科以外では、文学部全体と同様の項目が、順位は異なるもののトップ3に入っている。真宗学科、仏教学科では1位「生活リズム」、2位「出席をとらない」、3位「理解できない」になっている。また、国際文化学科では1位「出席をとらない」、2位「物足りなさ」、3位「生活リズム」となっており、2位が8学科中最も高い。
- ・短期大学部の学科別に欠席理由をみると、文化学科と幼児教育科は短期大学部全体と同じ傾向である。仏教科のみ1位「生活リズム」が突出しており、2位「出席をとらない」、3位「理解できない」で、他の2学科と欠席理由が大きく異なっている。
- ・表にはないが、クラブ・サークル活動参加別でみると、文学部・短期大学部とも加入者のほうが出席率の「ほとんど出席している」の割合が低く、欠席理由では上位3項目に加えて、「クラブ・サークル活動を重視」が高いことが特徴となっている。

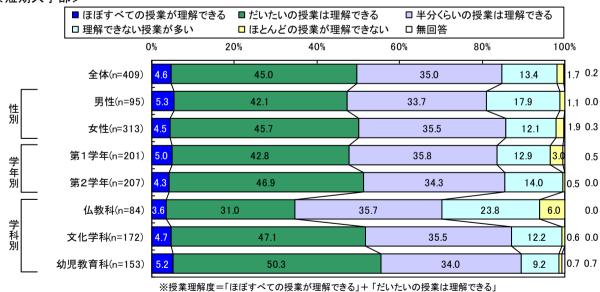
## 3. 授業理解度

あなたは、現在受講している授業の内容をどの程度理解できていると思いますか。





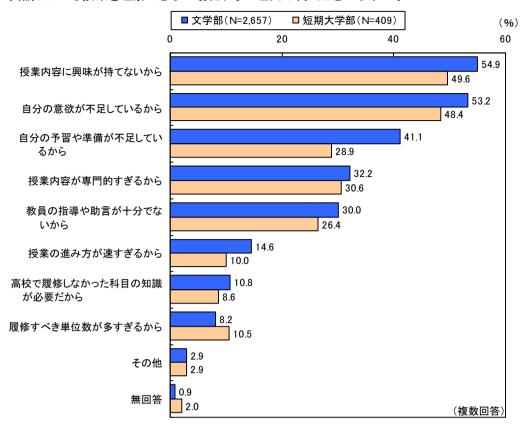
#### <短期大学部>



- ・文学部、短期大学部とも半数の学生が「ほぼすべての授業が理解できる」あるいは「だいたいの授業は理解できる」としている。 「理解できない授業が多い」あるいは「ほとんどの授業が理解できない」としている学生の割合は、文学部、短期大学部ともそれぞれ1割強である。
- ・性別でみると、文学部では女性のほうが授業理解度が高い。
- ・学年別でみると、文学部では第4学年の学生が他の学年よりも授業理解度が高く、「ほぼすべての授業が理解できる」の割合が1割を超えている。

## 4. 理解できない理由

あなたが受講している授業を理解できない場合、その理由は何だと思いますか。



## <男女別 上位3項目>

	(%)
(n=313	)
•	

	文学部 男性 (n=1,445)	文学部 女性 (n=1,186)		
1位	自分の意欲が不足	55.6	授業内容に興味が持てない	57.9
2位	授業内容に興味が持てない	52.5	自分の意欲が不足	49.9
3位	自分の予習や準備が不足	45.4	自分の予習や準備が不足	35.4

	短期大学部 男性 (n=95)	短期大学部 女性 (n=313)					
1位	自分の意欲が不足	50.5	授業内容に興味が持てない	52.4			
2位	授業内容に興味が持てない	40.0	自分の意欲が不足	47.6			
3位	自分の予習や準備が不足	37.9	授業内容が専門的すぎる	31.0			

#### <学科別 上付3項目>

(%)

								(70)
	真宗学科 (n=325)	仏教学科 (n=227)	哲学科 (n=219)		社会学科 (n=539)			
1位	自分の意欲が不足	57.5	自分の意欲が不足	53.7	自分の意欲が不足	61.2	授業内容に興味が持てない	55.7
2位	自分の予習や準備が不足	51.4	授業内容に興味が持てない	44.5	自分の予習や準備が不足	55.7	自分の意欲が不足	53.8
3位	授業内容に興味が持てない	47.4	自分の予習や準備が不足	40.1	授業内容に興味が持てない	53.4	自分の予習や準備が不足	36.9
	· ·	-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			(%)

								,
	史学科 (n=284)	史学科(n=284)   文学科(n			国際文化学科 (n=403)		人文情報学科(n=367)	
1位	授業内容に興味が持てない	55.3	授業内容に興味が持てない	60.1	授業内容に興味が持てない	58.3	授業内容に興味が持てない	59.4
2位	自分の意欲が不足	45.1	自分の意欲が不足	53.6	自分の意欲が不足	50.1	自分の意欲が不足	52.9
3位	自分の予習や準備が不足	41.9	自分の予習や準備が不足	47.1	自分の予習や準備が不足	33.5	授業内容が専門的すぎる	39.8

						(%)	
	仏教科(n=84)	文化学科 (n=172)	幼児教育科 (n=153)				
1位	自分の意欲が不足	53.6	授業内容に興味が持てない	65.7	自分の意欲が不足	44.4	
2位	自分の予習や準備が不足	40.5	自分の意欲が不足	49.4	授業内容に興味が持てない	42.5	
3位	授業内容が専門的すぎる	39.3	教員の指導や助言が十分でない	31.4	授業内容が専門的すぎる	28.8	

□ 50%以上のもの

- ・文学部の学科別に理解できない理由をみると、社会学科、史学科、文学科、国際文化学科は文学部全体と同様のトップ3である。 ただし、社会学科と国際文化学科は2位と3位の差が大きい。真宗学科と哲学科では1位「意欲が不足」2位「予習や準備が不足」 で自分自身の姿勢を問題としている。仏教学科では「興味が持てない」が8学科中最も低い。人文情報学科では「専門的すぎる」 が8学科中最も高い。
- ・短期大学部を学科別にみてみると、仏教科では1位「意欲が不足」、2位「予習や準備が不足」、3位「専門的すぎる」のどれも他の 2学科にくらべて高い。一方「興味が持てない」は29.8%で他の学科より非常に低い。文化学科では1位「興味が持てない」と3位 「教員の指導や助言が十分でない」が他学科にくらべて高い。幼児教育科では1位「意欲が不足」、2位「興味が持てない」がほぼ 同じ割合である。しかし表にはないが、「履修すべき単位数が多すぎる(17.0%)」の割合が他学科にくらべて10ポイント以上高い。

## 1-1. 文学部と短期大学部の満足度・不満度比較(項目別)

大谷大学について、以下の項目に関して5段階で評価してください。(A~Hのカテゴリーごとに複数項目)

		文学部	短期大学部	文学部	短期大学部	
		(N=2,657)	(N=409)	(N=2,657)	(N=409)	
カテコ゛リー	評価項目	満足	2度	不清	満度	
	専門的な知識が身につく授業が多い	53.4	61.1	14.9	13.2	
	視野が広がったり、新しい発見をしたりする授業が多い	53.0	64.1	13.2	14.2	
	興味をもてる授業が多い	34.6	47.7	24.2	20.8	
A 授	内容をよく理解できる授業が多い	22.4	29.8	25.4	24.0	
業	資格取得に役立ちそうな授業が多い	24.5	53.8	34.9	21.0	
	将来の進路に役立ちそうな授業が多い	21.3	44.7	37.4	21.5	
	現代的な課題について学べる授業が多い	29.5	37.7	24.7	17.6	
	自分の生き方に影響を与えられる授業が多い	37.4	45.2	25.7	21.3	
	高校の勉強と大学の学びをスムーズにつなぐ教育が充実している	10.7	13.2	38.6	30.3	
	演習(ゼミ)での教育が充実している	41.9	31.5	13.9	21.3	
B 学	外国語教育が充実している	26.3	12.0	28.0	40.3	
び	選択できる授業科目が豊富に用意されている	32.0	27.1	32.9	35.9	
の 環	他学科の授業科目を受講しやすい	39.0	11.7	25.1	44.5	
境	1セメスターの登録単位数制限は適切である	33.0	25.7	26.6	17.8	
-50	他大学との単位互換が充実している	16.1	11.2	21.2	30.6	
	シラバス(授業概要)は、時間割作成等に役立っている	63.8	57.7	15.1	12.2	
	授業をよく工夫している教員が多い	22.2	35.5	31.0	17.6	
	個々の学生の指導に熱意をもっている教員が多い	21.8	38.6	34.4	19.1	
C 教	勉学意欲をもたせてくれる教員が多い	16.8	25.4	36.4	25.7	
員	学問分野の専門家として優れた教員が多い	53.3	57.7	11.0	13.0	
	人間的に魅力があり、尊敬できる教員が多い	28.9	38.6	26.3	20.8	
	授業中、学生の質問や意見に適切に対応してくれる教員が多い	31.2	46.5	21.4	14.9	
	入学時のオリエンテーションが充実している	38.7	39.1	19.0	12.5	
サ ポ D	履修登録や単位取得状況について相談できる体制が整っている	30.7	35.5	30.1	20.8	
丨教	休講連絡などが学生にわかりやすく情報提供されている	39.9	30.8	30.9	35.9	
ト 育 体 の	OUNETや「学生向け情報提供システム」が充実している	42.7	32.3	17.8	15.4	
制	外国語学習や海外研修などのサポート体制が充実している	19.4	10.8	19.6	23.0	
	教務部の職員の対応に満足している	30.0	43.5	32.9	19.3	
	奨学金制度など経済的なサポート体制が整っている	35.4	33.3	9.5	8.3	
	学生生活で困ったときに相談できる体制が整っている	23.8	24.4	20.5	15.4	
サ D ポ 学	心身の健康管理のための保健室や学生相談室は利用しやすい	24.5	23.7	27.7	26.4	
上生	ハラスメントに対しての相談窓口は利用しやすい	6.4	4.9	21.1	22.0	
ト 生 体 活	休学や留年をした場合のサポート体制が整っている	7.8	7.1	16.1	12.7	
制の	クラブ・サークルなど課外活動に対する理解やサポート体制(助成金など)が整っている	17.0	15.2	21.5	18.1	
	学園祭(紫明祭)への理解やサポート体制が整っている	24.7	28.9	21.6	15.9	
	学生課の職員の対応に満足している	31.6	39.1	24.8	15.6	

満足度=「とてもあてはまる」+「まああてはまる」の合計値

💳 は満足度20.0ポイント以下または不満度30.0ポイント以上 不満度=「あまりあてはまらない」+「まったくあてはまらない」の合計値

- •「A. 授業」については、「専門的な知識が身につく」「視野が広がったり、新しい発見」の満足度が文学部・短期大学部とも高い。 一方、文学部で「資格取得に役立ちそう」「将来の進路に役立ちそう」について不満度が3割を超えている。
- •「B. 学びの環境」については、文学部・短期大学部とも「シラバス(授業概要)は、時間割作成等に役立つ」の満足度が高く、「高校の勉強と大学の学びをスムーズにつなぐ教育」について評価が低い(満足度が低く、不満度が高い)。また「外国語教育」「他学科の授業科目を受講しやすい」「他大学との単位互換」などの評価が短期大学部で低い。
- •「C. 教員」については、文学部でいくつか不満度が高い項目があるが、「学問分野の専門家として優れた教員」の満足度は文学部・短期大学部とも高い。
- •「D. 教育のサポート体制」については、「OUNETや『学生向け情報提供システム』」の満足度は文学部で4割を超えている。一方「休講連絡などが学生にわかりやすく情報提供」の不満度は文学部・短期大学部ともやや高い。「教務部の職員の対応」については文学部と短期大学部で意見が分かれている。
- •「D. 学生生活のサポート体制」については、いくつか満足度が低い項目があるが、これらは全員が利用や関係する内容ではないため、このような結果と考えられる。

		文学部	短期大学部	文学部	短期大学部
		(N=2,657)	(N=409)	(N=2,657)	(N=409)
カテコ゛リー	評価項目	満足度	•参加率	不満度•	不認知率
	参加率 進路・就職サポート企画に参加しましたか ★	32.3	46.5	18.9	6.4
	1、2学年から将来の進路について考える機会が豊富である	17.9	54.8	42.8	16.6
	進路・就職サポートは一人ひとりに対してきめ細やかである	15.7	32.5	27.7	18.8
E 進 路	進路就職センターの資料や情報が豊富である	23.1	37.7	17.4	14.2
路	就職について専門的な助言をしてくれる職員が充実している	18.7	35.7	19.5	15.2
• 就	就職に関するガイダンスが充実している	29.2	48.9	18.3	9.0
職	適性検査や採用試験対策模試などが充実している	22.7	31.3	19.4	12.0
サポ	インターンシップなど、学外での体験制度が充実している	15.0	13.0	18.2	14.9
Î	公務員志望者のための指導や講座が充実している	18.2	22.5	16.6	13.4
<b>├</b>	教員志望者のための指導や講座が充実している	24.8	19.3	12.3	9.5
体 制	資格や免許取得のためのサポート体制が充実している	27.7	40.6	17.4	10.0
	大学院進学のための資料や情報が豊富である	9.9	10.8	18.6	10.5
	卒業生(OB・OG)に話を聞く機会が充実している	7.6	20.8	40.6	25.9
	進路就職センターの職員の対応に満足している	21.6	32.5	16.3	16.4

### <学年別>

			文:	学部		短期:	大学部		文章	学部		短期	大学部
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第1学年	第2学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第1学年	第2学年
		(n=634)	(n=626)	(n=743)	(n=649)	(n=201)	(n=207)	(n=634)	(n=626)	(n=743)	(n=649)	(n=201)	(n=207)
カテゴリー	評価項目			満足度	*参加率					不満度・ス	不認知率		
	参加率 進路・就職サポート企画に参加しましたか ★	3.6	8.9	58.3	53.2	34.8	58.0	44.6	29.9	1.2	3.2	10.0	2.4
	1、2学年から将来の進路について考える機会が豊富である	27.3	17.1	13.3	14.5	61.7	48.3	28.5	43.1	47.5	50.8	12.9	19.8
	進路・就職サポートは一人ひとりに対してきめ細やかである	6.9	5.8	20.5	28.2	27.9	37.2	25.2	26.4	29.1	29.7	14.9	22.7
E	進路就職センターの資料や情報が豊富である	12.6	11.5	33.2	32.8	32.8	42.5	12.9	15.5	17.2	23.6	9.5	18.8
E 進 路	就職について専門的な助言をしてくれる職員が充実している	10.1	8.1	25.3	29.4	28.9	42.5	15.6	20.0	19.7	22.5	10.9	19.3
就	就職に関するガイダンスが充実している	12.9	14.4	47.4	38.4	48.8	49.3	16.6	20.4	16.6	20.0	5.5	12.6
職	適性検査や採用試験対策模試などが充実している	8.7	8.8	39.0	31.3	41.3	21.7	15.9	20.9	17.9	22.8	7.0	16.9
サポ	インターンシップなど、学外での体験制度が充実している	12.8	19.2	16.7	10.9	13.4	12.6	12.9	13.4	20.5	25.3	11.4	17.9
Ì	公務員志望者のための指導や講座が充実している	21.6	17.6	17.5	16.2	29.9	15.5	10.3	16.3	17.4	22.2	9.5	16.9
体	教員志望者のための指導や講座が充実している	30.9	25.6	22.6	20.5	20.9	17.9	9.6	12.0	13.6	13.9	6.0	12.6
制	資格や免許取得のためのサポート体制が充実している	25.4	27.2	29.3	28.5	45.8	35.7	11.8	17.4	20.6	19.1	3.0	16.4
	大学院進学のための資料や情報が豊富である	11.0	7.2	10.2	10.9	15.4	6.3	11.5	16.5	23.4	21.7	6.0	15.0
	卒業生(OB・OG)に話を聞く機会が充実している	5.2	5.1	10.9	8.3	18.9	22.7	34.1	40.7	41.7	45.6	20.9	30.4
	進路就職センターの職員の対応に満足している	8.0	8.8	34.1	33.0	25.9	39.1	10.9	13.7	15.2	25.1	8.5	24.2

は満足度・参加率40.0ポイント以上

は満足度・参加率20.0ポイント以下 または不満度・不認知率30.0ポイント以上 満足度=「とてもあてはまる」+「まああてはまる」の合計値 不満度=「あまりあてはまらない」+「まったくあてはまらない」の合計値

★「進路・就職サポートに参加しましたか」という問は他の項目と選択肢が異なり、 「ほとんど参加している」「ある程度参加している」「あまり参加していない」「まったく参加していない」 「企画について知らなかった」の5段階から選択する形式で回答してもらった問である。 進路・就職サポート企画の参加率=「ほとんど参加している」・「ある程度参加している」の合計値 進路・就職サポート企画の不認知率=「企画について知らなかった」

•「E. 進路・就職サポート体制」については、文学部・短期大学部で大きく評価が異なるが、これは学年別の影響が強いため、学年別の表を別に示した。進路・就職サポート企画の参加状況をみると、文学部、短期大学部とも高学年で高くなっている。文学部の第3、4学年、短期大学部の第2学年については、ほぼすべての学生が進路・就職サポート企画を知っているが、文学部の第1、2学年の学生には、十分に知られていないようである。

「就職に関するガイダンス」は文学部の第3、4学年および短期大学部の第1、2学年で評価が高い。一方、「1、2学年から将来の 進路について考える機会」「卒業生(OB・OG)に話を聞く機会」は、文学部はどの学年でも満足度が低く、第2~4学年で不満度が 4割以上であることが注目される。「インターンシップ」については文学部・短期大学部ともどの学年においても満足度が低い。

			文学部	短期大学部	文学部	短期大学部	
				(N=409)	(N=2,657)		
	カテコ゛リー	評価項目		·利用率		満度	
	1	営業時間は適切である	56.8	60.6	21.2	13.4	
		座席数は学生数に対して十分である	12.4	14.7	73.3	66.7	
		メニューが充実している	32.2	39.9	37.5	28.4	
	食堂・ビッグバレー	価格は適切である	60.7	62.6	12.1	12.0	
F	[ 55770-	味がよい	43.1	54.3	19.7	16.1	
福利		禁煙スペースが確保されている	41.3	42.1	24.8	18.3	
厚		店員の対応に満足している	66.0	67.7	7.2	6.6	
生施		開室時間は適切である	45.3	38.9	6.9	5.4	
設	談話室 1号館	スペースは学生数に対して十分である	23.5	24.7	38.0	25.9	
· 設	「万貼	学生のいこいの場として活用できる	40.9	35.9	16.9	15.2	
備		営業時間は適切である	26.1	32.5	44.1	37.4	
など	購買部 ・書店	品数、価格は適切である	29.5	37.7	31.2	24.9	
	一百点	店員の対応に満足している	36.4	44.7	29.9	23.7	
		キャンパスにはくつろげる空間がある	37.0	42.8	30.9	20.5	
	その他	クラブ・サークル活動など課外活動のための施設は充実している	23.1	22.2	26.1	18.3	
		湖西キャンパスのセミナーハウス(研修施設)は充実している	23.8	28.4	15.5	12.2	
	講義室	授業の形式に合った教室の設備が整っている	40.8	44.7	16.2	7.3	
		開室時間は適切である	42.9	42.1	12.6	7.8	
	┃ 情報処理 ┃ 教室	利用できるパソコンの台数は十分である	45.8	53.8	21.9	9.5	
		職員や情報アシスタントの対応に満足している	44.4	43.8	15.4	8.8	
	博物館	博物館の展示をよく見学する	15.1	6.8			
	体育館	体育館・湖西キャンパスの体育施設は充実している	18.2	24.4	19.2	14.4	
G	自習スペース	自習のスペースは学生数に対して十分である	34.3	30.6	20.5	14.4	■■■■ は満足度・利用率
教		利用率	74.2	52.8			40.0ポイント以上
育		※開館日・開館時間は適切である	59.1	65.7	18.2	10.2	は満足度・利用率
施設	回事檢	※探している本を検索しやすい	39.6	27.3	29.6	35.2	20.0ポイント以下
-n.	図書館	※蔵書の種類や冊数は十分である	45.1	44.0	24.3	21.8	または不満度 30.0ポイント以上
設備		※ビデオ・CDなど視聴覚資料の閲覧が充実している	30.2	29.6	20.2	19.9	****
な		※図書館員の対応に満足している	48.3	44.0	16.6	16.7	満足度= 「とてもあてはまる」+
ど		利用率	60.5	27.9			「まああてはまる」
	総合	※開室時間は適切である	61.5	63.2	13.7	6.1	の合計値
	研究室	※利用できるパソコンの台数は十分である	30.9	36.8	44.1	26.3	不満度=
		※常駐している助手に相談しやすい	31.7	34.2	32.0	21.9	「あまりあてはまらない」+ 「まったくあてはまらない」
	/ !!=	利用率	8.2	58.7			の合計値
	┃  短期 ┃ 研究室	※開室時間は適切である	39.7	69.6	11.9	5.0	※は利用者のみの評価
	71701	※常駐している助手や室員に相談しやすい	33.8	71.3	18.7	8.3	·図書館
		キャンパス内の美化が行き届いている	49.8	57.9	20.5	9.8	文学部 n=1,972 短期大学部 n=216
	ш	キャンパス内での喫煙マナーがよい	13.0	19.1	60.7	40.8	短期大学部 n=216 ・総合研究室
	H そ	キャンパスは適度な広さである	27.4	29.6	42.5	33.7	文学部 n=1,607
	の	通学のための交通の便がよい	80.3	78.0	4.3	3.9	短期大学部 n=114 ・短期研究室
	他	キャンパス周辺は学生生活を送るのに便利である	59.1	56.7	12.5	9.0	文学部 n=219
		キャンパス周辺は学生生活を送るのに安全である	47.8	45.7	9.6	7.3	短期大学部 n=240

•「F. 福利厚生施設・設備」については、【食堂・ビックバレー】の項目中で「座席数」は文学部・短期大学部とも不満度が非常に高いが、その他の項目については満足度が高い。文学部・短期大学部とも「【購買部・書店】営業時間」の不満度は高く、文学部では「【談話室1号館】スペース」「キャンパスにはくつろげる空間」など、いこいの場の広さに関しても不満度が高い。

- •「G. 教育施設・設備」については、文学部・短期大学部とも【講義室】【情報処理教室】などの満足度が高い。「【博物館】博物館の展示をよく見学する」は、1割前後と非常に利用率が低い。【図書館】【総合研究室】【短期研究室】の利用率をみると、【図書館】は文学部のほうが利用率が高い。後者2つの施設は、文学部・短期大学部それぞれ該当の研究室を6割程度が利用している。利用者の評価をみると、3施設とも利用できる日程や時間の満足度は高い。一方、「【図書館】探している本を検索しやすい」、「【総合研究室】利用できるパソコンの台数」などの不満度が高くなっている。
- •「H. その他」については、文学部・短期大学部とも「キャンパス内での喫煙マナー」について、非常に不満度が高い。一方「交通の便」「キャンパス周辺の便利さ」「キャンパス周辺の安全さ」は、満足度が高い。表には掲載していないが、これらに「キャンパス内の美化」を加えた4項目を性別でみると、文学部・短期大学部とも女性の満足度のほうが高い。

## 1-2. 文学部と短期大学部の合計満足度上位30(項目別)

	_	計	文学	学部	短期大学部	
		āΤ	(N=	2,657)	(N=	409)
評価項目	満足度	順位	満足度	順位	満足度	順位
通学のための交通の便がよい	158.3	1	80.3	1	78.0	1
【食堂・ビックバレー】 店員の対応に満足している	133.7	2	66.0	2	67.7	4
※【図書館】 開館日・開館時間は適切である	124.8	3	59.1	6	65.7	5
※【総合研究室】 開室時間は適切である	124.7	4	61.5	4	63.2	7
【食堂・ビックバレー】 価格は適切である	123.3	5	60.7	5	62.6	8
シラバス(授業概要)は、時間割作成等に役立っている	121.5	6	63.8	3	57.7	12
【食堂・ビックバレー】 営業時間は適切である	117.4	7	56.8	8	60.6	10
視野が広がったり、新しい発見をしたりする授業が多い	117.1	8	53.0	11	64.1	6
キャンパス周辺は学生生活を送るのに便利である	115.8	9	59.1	6	56.7	14
専門的な知識が身につく授業が多い	114.5	10	53.4	9	61.1	9
学問分野の専門家として優れた教員が多い	111.0	11	53.3	10	57.7	12
※【短期研究室】 開室時間は適切である	109.3	12	39.7	27	69.6	3
キャンパス内の美化が行き届いている	107.7	13	49.8	12	57.9	11
※【短期研究室】常駐している助手や室員に相談しやすい	105.1	14	33.8	37	71.3	2
【情報処理教室】 利用できるパソコンの台数は十分である	99.6	15	45.8	15	53.8	17
【食堂・ビックバレー】 味がよい	97.4	16	43.1	19	54.3	16
キャンパス周辺は学生生活を送るのに安全である	93.5	17	47.8	14	45.7	22
※【図書館】図書館員の対応に満足している	92.3	18	48.3	13	44.0	27
※【図書館】 蔵書の種類や冊数は十分である	89.1	19	45.1	17	44.0	27
【情報処理教室】職員や情報アシスタントの対応に満足している	88.2	20	44.4	18	43.8	29
【講義室】 授業の形式に合った教室の設備が整っている	85.5	21	40.8	25	44.7	25
【情報処理教室】開室時間は適切である	85.0	22	42.9	20	42.1	32
【1号館談話室】 開室時間は適切である	84.2	23	45.3	16	38.9	38
【食堂・ビックバレー】 禁煙スペースが確保されている	83.4	24	41.3	23	42.1	32
自分の生き方に影響を与えられる授業が多い	82.6	25	37.4	31	45.2	23
興味をもてる授業が多い	82.3	26	34.6	35	47.7	20
【購買部・書店】 店員の対応に満足している	81.1	27	36.4	33	44.7	25
キャンパスにはくつろげる空間がある	79.8	28	37.0	32	42.8	31
資格取得に役立ちそうな授業が多い	78.3	29	24.5	58	53.8	17
就職に関するガイダンスが充実している	78.1	30	29.2	50	48.9	19

は満足度40.0ポイント以上

満足度

=「とてもあてはまる」+「まああてはまる」の合計値

///// は文学部や短期大学部の それぞれの順位では30位以下の項目

※は利用者のみの評価

·図書館 文学部 n=1,972

短期大学部 n=216 短期大学部 n=114

·総合研究室 文学部 n=1,607

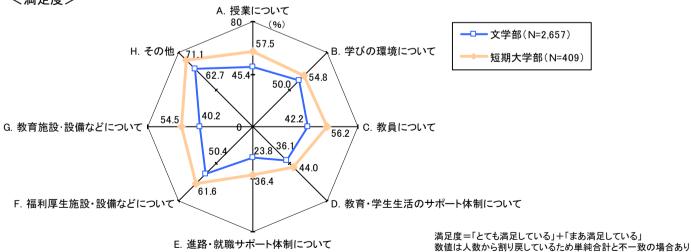
短期大字部 n=114 短期大学部 n=240

·短期研究室 文学部 n=219

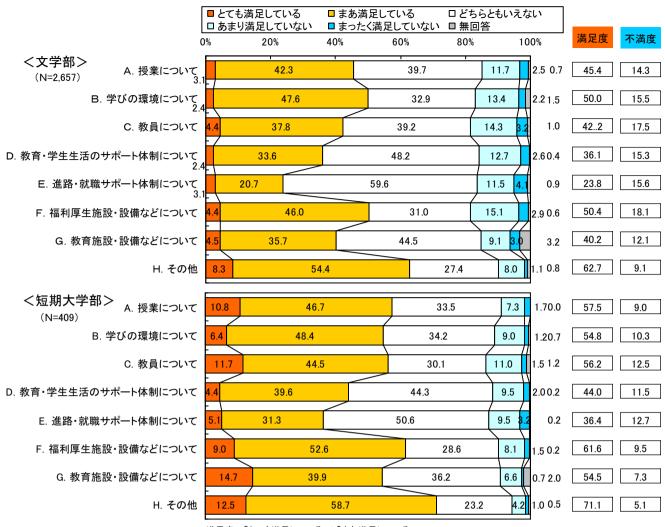
# 2. 各カテゴリーの満足度

本学でのA~Hを全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの1つに○をつけてください。

#### <満足度>



- ・すべてのカテゴリーで短期大学部の方が文学部よりも満足度が高い。
- ・文学部・短期大学部とも「H. その他」「F. 福利厚生施設・設備」の満足度が高く、「E. 進路・就職サポート体制」の満足度が低い。
- ・次ページに、各カテゴリーの評価の詳細を帯グラフで文学部、短期大学部とも示している。



満足度=「とても満足している」+「まあ満足している」 不満度=「まったく満足していない」+「あまり満足していない」 数値は人数から割り戻しているため単純合計と不一致の場合あり

<b>&lt;子科別&gt;</b>																(%)
	真宗学科		仏教	仏教学科		哲学科		社会学科		史学科		学科	国際文化学科		人文情報学科	
カテゴリー	(n=325)		(n=	227)	(n=	219)	(n=	539)	(n=	284)	(n=293)		(n=403)		(n=367)	
	満足度	不満度	満足度	不満度	満足度	不満度	満足度	不満度	満足度	不満度	満足度	不満度	満足度	不満度	満足度	不満度
A. 授業について	52.3	10.2	47.6	12.8	47.5	11.0	46.2	14.5	52.5	14.4	53.6	11.9	37.7	18.1	31.6	18.0
B. 学びの環境について	49.5	12.9	48.0	15.0	48.4	19.6	51.8	15.2	56.3	13.0	56.7	10.2	52.9	14.6	36.8	23.4
C. 教員について	52.3	9.2	42.7	17.6	51.6	15.5	39.9	16.9	45.1	14.8	49.8	16.4	37.0	19.6	28.3	27.8
D. 教育・学生生活のサポート体制について	33.8	14.8	36.1	11.5	34.2	18.7	38.4	13.9	37.0	17.6	38.2	17.7	41.2	12.7	27.5	17.4
E. 進路・就職サポート体制について	14.8	9.8	20.7	13.2	23.7	21.5	25.8	15.0	22.9	18.0	27.6	14.0	26.6	16.1	25.6	18.5
F. 福利厚生施設・設備などについて	47.7	16.9	51.5	17.6	47.5	16.4	47.5	18.9	50.4	20.4	57.7	16.0	52.9	18.9	49.6	18.0
G. 教育施設・設備などについて	42.5	8.3	41.4	11.5	37.0	14.6	38.8	11.3	51.4	11.6	57.3	9.6	36.7	14.1	22.6	15.8
H. その他	55.7	8.6	62.1	11.0	57.5	10.5	65.7	7.8	66.9	8.8	64.8	11.3	68.5	6.9	56.4	10.6

	仏教	<b></b>	文化	学科	幼児教育科		
カテゴリー	(n=	84)	(n=	172)	(n=	153)	
	満足度	不満度	満足度	不満度	満足度	不満度	
A. 授業について	60.7	4.8	40.1	18.0	75.2	1.3	
B. 学びの環境について	46.4	11.9	45.9	16.3	69.3	2.6	
C. 教員について	71.4	8.3	29.7	23.3	77.8	2.6	
D. 教育・学生生活のサポート体制について	33.3	20.2	39.5	13.4	54.9	4.6	
E. 進路・就職サポート体制について	17.9	13.1	37.8	18.0	45.1	6.5	
F. 福利厚生施設・設備などについて	45.2	13.1	61.0	11.6	71.2	5.2	
G. 教育施設・設備などについて	60.7	3.6	35.5	12.8	72.5	3.3	
H. その他	59.5	6.0	66.3	6.4	83.0	3.3	

は満足度50.0ポイント以上は不満度20.0ポイント以上

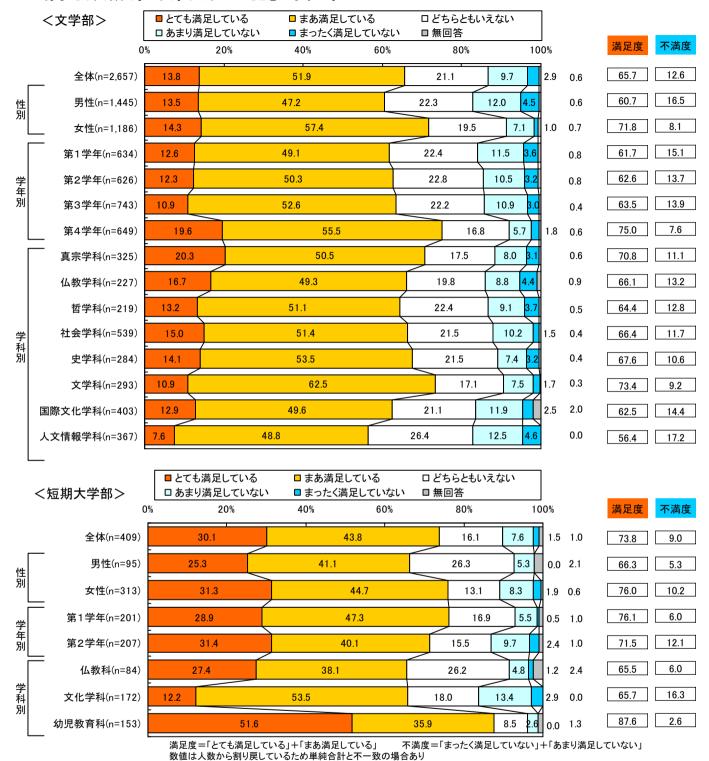
/ 学も見りへ

満足度=「とても満足している」+「まあ満足している」 不満度=「まったく満足していない」+「あまり満足していない」 数値は人数から割り戻しているため単純合計と不一致の場合あり ・文学部の学科別の満足度をみると、真宗学科で「C. 教員」、史学科と文学科で「G. 教育施設・設備」の満足度が文学部全体よりも高い。一方、人文情報学科では他学科にくらべて低い項目がやや目立つ。

・短期大学部の学科別でみると、仏教科では「H. その他」「F. 福利厚生施設・設備」「D. 教育・学生生活のサポート体制」「E. 進路・就職サポート体制」の満足度が短期大学部全体より低いが、「C. 教員」の満足度は高い。文化学科は「A. 授業」「C. 教員」「G. 教育施設・設備」など教育に関連するカテゴリーの満足度が低い。幼児教育学科はすべてのカテゴリーで他の2学科よりも満足度が非常に高い。

## 1. 大谷大学への満足度

あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか。



- ・大谷大学への満足度は、文学部では65.7%、短期大学部では73.8%で、短期大学部のほうがやや高い。また「とても満足している」の割合は文学部13.8%に対し、短期大学部30.1%で、短期大学部の学生のほうが非常に高い。
- ・文学部の学科別にみると、ほとんどの学科が6割~7割台で大谷大学への満足度は比較的高いといえる。真宗学科と文学科では、大谷大学への満足度が7割を超えており、とくに真宗学科では「とても満足している」が2割と他学科にくらべて高い。
- ・短期大学部の学科別にみると、幼児教育科の大谷大学への満足度は87.6%と非常に高く、他の2学科と20ポイント以上の差がある。また、「とても満足している」の割合が5割を超えているのが注目される。仏教科と文化学科の満足度はほぼ同じだが、「とても満足している」の値でみると、仏教科のほうが10ポイント以上高い。
- ・文学部の人文情報学科、短期大学部の文化学科では、不満度が他の学科にくらべるとやや高いといえる。

## 2. 自由記述からみた大谷大学への満足度

大谷大学に満足している点、満足していない点、あるいは入学前と入学後で大きく印象の変わった点について自由にお書きください(記述スペース不足のばあいは、次ページの余白をご利用ください)。

#### 【満足していることの記述で多かった内容】

●大学生活について

全体的な雰囲気・学風に満足(79件)/交通の便がよい(51件)/よい友人が出来た(30件)

●施設・設備について

キャンパスの広さがちょうどよい、移動が楽(24件)

●教育について

授業・学びの環境について総合的に満足(22件)/よい先生に出会えた(26件)/仏教の知識・理解が深まった(16件)

#### 【要望や不満足であることの記述で多かった内容】

●大学生活について

学生のマナーが悪い(21件)/楽しくない・合わない(20件)/喫煙マナーが悪い(64件)/学内禁煙にしてほしい(26件)/喫煙施設の充実(18件)/職員の対応が悪い(43件)/就職へのサポートに不満足、要望がある(24件)

●施設・設備について

食堂が狭い・座席が足りない(64件)/キャンパスが狭い(52件)/購買・書店の店員に不満(22件)/営業・開館時間を長くしてほしい、開館日を増やしてほしい(食堂+購買・書店+図書館+響流館+その他 合計43件)

●教育について

授業内容に不満(38件)/カリキュラムへの要望(25件)/履修・単位に関する要望(16件)/教員への不満・要望(47件)

※自由記述の記入者は 1,868人。記入内容の概略を把握するために、1/3のサンプル(623人)を抽出して自由記述のコーディングをおこなった。サンプルをコーディングした結果の「のべ件数(記入内容数)」は1,182件である。

# より良い学びの場をめざして

大谷大学 在学生満足度アンケート

2005年12月

大谷大学自己点検・評価委員会

このたび、大谷大学では、学びの場としての本学をより充実させるために文学部・短 期大学部に対する学生のみなさんの満足度調査を実施することにしました。

ご記入いただいた内容は調査の集計と分析のみに利用し、回答内容から個人を特定す るようなことは一切ありませんので、安心して、思ったことを率直に書いてください。 また、必ず最後の質問まで回答してくださるようお願いします。

- ①アンケートは無記名で、自由な意見を記入してください。
- ②記入は授業時間内で終了するようにし、記入後は教卓に提出してください。
- ③自分が該当しない項目についても、友人・先輩の話など周囲からの情報も判断材 料にして評価を記入してください。
- ④記入後、調査票を提出した方から帰っていただいて結構です。調査票は持ち帰ら ず、必ず提出して帰ってください。

#### まず、あなた自身についてお伺いします。下記の質問について、あてはまる<u>番号1つに〇</u>をつけてください。

所属学部・学科 (1つにO)	【文 学 部】 1. 真宗学科     2. 仏教学科     3. 哲学科       4. 社会学科     5. 史学科     6. 文学科       7. 国際文化学科     8. 人文情報学科       【 短期大学部】 9. 仏教科     10. 文化学科     11. 幼児教育科
学 年 (1つにO)	1. 第1学年 2. 第2学年 3. 第3学年 4. 第4学年
性 別 (1つにO)	1. 男性 2. 女性
本学へ入学した際の 入試の種類 (1つに〇)	1. 公募制推薦入試 A方式 小論文型 2. 公募制推薦入試 B方式 1 数料型 3. 一般入試 第1期 3 数料型 4. 一般入試 第1期 3 数料型 5. 一般入試 第2期 1 数料型 6. 一般入試 第2期 1 数料型 6. 一般入試 大学入試センター試験利用入試 7. 指弦授制推薦入学制度 8. 文学部第3学年編入試 (指定校制推薦編入試合む)
受験時の本学の 志望順位(1つに〇)	1. 第1志望 2. 第2志望 3. 第3志望以下
本学へ入学した時の あなたの気持ち (最も近いもの 1つ にO)	1. ぜひ入学したいと思った 2. まあ満足して入学した 3. 特に満足も不満もなく入学した 4. どちらかといえば不満だった 5. 不満だった
現在の居住形態 (1つにO)	1. 自宅 2. アパート・マンションなど 3. 学生寮
アルバイトについて (1つにO)	したことがない     以前していたが、現在はしていない     長期休暇のときのみする     長現しており、週1~2日程度     現在しており、週3~4日程度     現在しており、週3~4日程度     現在しており、週5~4日程度
クラブ・サークル 活動について (1つに〇)	学内のクラブ・サークルに加入している     学外のクラブ・サークルに加入している     学内・学外のクラブ・サークルに加入している     グ内・学外のクラブ・サークル両方に加入している     グラブ・サークルには加入していない
あなたの学費は誰が 負担していますか (1つに〇)	全額家庭から     大部分を家庭から、一部をアルバイト収入や奨学金から     大部分をアルバイト収入や奨学金から     村部分をアルバイト収入や奨学金から     他からの援助・借入れから     その他 ( )

#### I あなたの大谷大学進学について

#### Q1 あなたが大学に進学しようと思った理由は何ですか。あてはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけてください。

- 1. 学問的知識や専門的技術を身につけたいから 7. 新たな出会いや友だちがほしいから 2. 幅広い教養を身につけたいから
- 3. 取得したい資格や免許があるから
- 4. 就職するときに有利だから
- 5. 社会に出たとき、学歴が必要だから 6. 将来の准成され、
- 6. 将来の進路をよく考える時間がほしいから 12. その他(
- 8. 学生生活を楽しみたいから
- 周囲の友だちが進学するから
- 10. 家族、先生、先輩などが進学を勧めるから
- 11. 特に目的はない
- Q2 あなたが大谷大学を志願した理由は何ですか。あてはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけてください。
  - 1. 学びたい学科・分野があるから
  - 2. 興味をもてそうな授業が多いから 3. 外国語教育が充実しているから
  - 4. 指導を受けたい数目がいるから
  - 5. 施設や設備が充実しているから
  - 6. キャンパスや校舎がきれいだから
  - 7. キャンパスの周囲の環境がよいから
  - 8 交通の便が上いから 9. クラブ・サークル活動が活発だから
  - 10. 学生生活を楽しめそうな雰囲気があるから

  - 11. 仏教系の大学だから
  - 13. 京都にある大学だから
  - 12 建学の理念に共成したから

- 14. 資格や免許が取得できるから
  - 15. 留学や海外研修の制度が充実しているから
  - 16. 就職率が高いから
  - 17. 学費が安いから
  - 18. 奨学金制度が充実しているから
  - 19. 歴史や伝統がある大学だから 20. 社会的に知名度が高いから
  - 21 高校の先生に勧められたから
  - 22. 予備校・塾の先生に勧められたから 23. 家族に勧められたから
  - 24. 志望していた大学に合格しなかったから
  - 25. その他 (

#### Q3 あなたが大谷大学に入学を決めた際に、下記の1) $\sim$ 14) の項目について、どのそれぞれの項目について、1 $\sim$ 5のあてはまる番号<u>1つに</u>Oをつけてください。 どの程度重視していましたか。

# 5=たいへん重視した 4=やや重視した 3=どちらともいえない 2=あまり重視しなかった 1=まったく重視しなかった

- 1) 校風、雰囲気・・・・ 5 4 3 2 1 8) 取得できる資格・・ 5 4 3 2 1 2) 学べる内容・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 9) 通学の便・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 3) 偏差値ランク・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 10) 奨学金の充実度・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 4) 学費・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 11) 有名な教員の存在 5 - 4 - 3 - 2 - 1
- 5) 知名度・・・・・・・ 5 4 3 2 1 12) 卒業生の活躍・・・・ 5 4 3 2 1 6) 就職率・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 13) クラブ・サークル 5 - 4 - 3 - 2 - 1
- 7) 大学の規模・・・・・ 5 4 3 2 1 14) 施設・設備・・・・・ 5 4 3 2 1

#### Ⅱ 大谷大学での学業について

#### Q4 今年度のあなたの授業への平均出席率はどの程度ですか。あてはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください。

- 1. ほとんど出席している
- 2. 8~9割程度出席している
- 3. 6~7割程度出席している
- 4. 半分程度出席している
- Q5 あなたが、健康状態以外で授業を欠席する理由は何ですか。あてはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけてください。
  - 1. 授業内容が理解できないから 7. アルバイトを重視するから
  - 2. 授業内容に物足りなさを感じるから
  - 3. 授業で発言の機会が少ないから

  - 4. 担当教員に不満があるから
  - 5. 友人との付き合いを重視するから

  - 6. クラブ・サークル活動を重視するから
- 11. その他 (

8. 出席をとらないから

9. クラスの雰囲気になじめないから

10. 生活リズムが合わないから

- Q 6 あなたは、現在受講している授業の内容をどの程度理解できていると思いますか。あてはまる番号<u>1つにO</u>をつけてください。
  - 1. ほぼすべての授業が理解できる
  - だいたいの授業は理解できる
  - 3. 半分くらいの授業は理解できる
  - 4. 理解できない授業が多い
  - 5. ほとんどの授業が理解できない

# Q7 あなたが受講している授業を理解できない場合、その理由は何だと思いますか。あてはまる番号 $\underline{$ すべてにQ</u>をつけてください。

- 1. 授業内容が専門的すぎるから
- 6. 高校で履修しなかった科目の知識が必要だから
- 2. 授業の進み方が速すぎるから
  - 7. 自分の予習や準備が不足しているから
- 3. 授業内容に興味が持てないから 4. 履修すべき単位数が多すぎるから
- 8. 自分の意欲が不足しているから
- 9. その他( 5. 教員の指導や助言が十分でないから

#### Ⅲ 大谷大学に対する評価や満足度について

大谷大学について、以下の項目に関して5段階で評価してください。 それぞれの項目について、1~5のあてはまる番号1つに〇をつけてください。 Q 8

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない

#### 

- 1. 本学での授業に関する下記の項目について、5段階で評価してください。
- 1) 専門的な知識が身につく授業が多い ...... 5 4 3 2 1
- 2) 視野が広がったり、新しい発見をしたりする授業が多い ・・・・・ 5 4 3 2 -
- 3) 興味をもてる授業が多い ・・・・・・・・・ 5 4 3 -
- 4) 内容をよく理解できる授業が多い ...... 5 4 3 2 1
- 5) 資格取得に役立ちそうな授業が多い ...... 5 4 3 2 1
- 6) 将来の進路に役立ちそうな授業が多い ...... 5 4 3 2 1
- 7) 現代的な課題について学べる授業が多い ..... 5 4 3 2 1
- 8) 自分の生き方に影響を与えられる授業が多い ...... 5 4 3 2 1
- 2. 本学での授業を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの<u>1つにO</u>をつけてください。
  - 1. とても満足している
  - 2. まあ満足している

  - 4. あまり満足していない
  - 5. まったく満足していない

「4. あまり満足していない」または「5. まったく満足していない」に〇をつけた方にお聞きします。あなたがそう考えた具体的理由を聞かせてください。

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない

#### 【B 大谷大学での学びの環境について】

- 1. 本学での学びの環境に関する下記の項目について、5段階で評価してください。
- 1) 高校の勉強と大学の学びをスムーズにつなぐ教育が充実している ・・・・ 5 4 3 2 1
- 2) 演習 (ゼミ) での教育が充実している ・・・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 3) 外国語教育が充実している ...... 5 4 3 2 1
- 4) 選択できる授業科目が豊富に用意されている ...... 5 4 3 2 1
- 6) 1セメスターの登録単位数制限は適切である ・・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 7) 他大学との単位互換が充実している ...... 5 4 3 2 1 8) シラバス (授業概要) は、時間割作成等に役立っている ・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
- 2. 本学での学びの環境を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの1つに〇をつけてください。
- 1. とても満足している
- 9 すあ満足している
- 3 どちらともいっかい 4. あまり満足していない
- 5. まったく満足していない

#### 【C 大谷大学の教員について】

- 1. 本学の教員に関する下記の項目について、5段階で評価してください。
- 1) 授業をよく工夫している教員が多い ・・・・・・ 5 4 3 -
- 2) 個々の学生の指導に熱意をもっている教員が多い ・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 3) 勉学意欲をもたせてくれる教員が多い ・・・・・・・ 5 4 3 2 1 4) 学問分野の専門家として優れた教員が多い ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
- 5) 人間的に魅力があり、尊敬できる教員が多い ・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 6) 授業中、学生の質問や意見に適切に対応してくれる教員が多い ..... 5 4 3 2 1
- 2. 本学の教員を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの<u>1つに〇</u>をつけてください。
- 1. とても満足している
- 2. 主あ満足している 3. どちらともいえない
- 4. あまり満足していない
- 5. まったく満足していない

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない

#### 【D 大谷大学の教育・学生生活のサポート体制について】

- 1. 本学の教育・学生生活のサポート体制に関する下記の項目について、5段階で評価してください。
- <教育に関するサポート>
- 1) 入学時のオリエンテーションが充実している ・・・・・・・ 5 4 3 2
- 2) 履修登録や単位取得状況について相談できる体制が整っている …… 5 4 3 2 1
- 3) 休講連絡などが学生にわかりやすく情報提供されている ・・・・・・ 5 4 3 2 1 4) OUNETや「学生向け情報提供システム」が充実している ······ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
- 5) 外国語学習や海外研修などのサポート体制が充実している ······ 5 4 3 2 1
- 6) 教務部の職員の対応に満足している ...... 5 4 3 2 1
- <学生生活に関するサポート>
  - 7) 奨学金制度など経済的なサポート体制が整っている ・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
  - 8) 学生生活で困ったときに相談できる体制が整っている ...... 5 4 3 2 1
- 10) ハラスメントに対しての相談窓口は利用しやすい ・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 11) 休学や留年をした場合のサポート体制が整っている ・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 4 3 2 1
- 13) 学園祭 (紫明祭) への理解やサポート体制が整っている ・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 14) 学生課の職員の対応に満足している ....... 5 4 3 2 1
- 2. 本学の教育・学生生活のサポート体制を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの1つに〇をつけ
- てください。 1. とても満足している
- 2. 主あ満足している
- 3. どちらともいえない 4. あまり満足していない
- まったく満足していない

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない 【E 大谷大学の進路・就職サポート体制について】

- 1. 本学の進路・就職サポート体制に関する下記の項目について、5段階で評価してください。
- 1) 1、2 学年から将来の進路について考える機会が豊富である ・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 2) 進路・就職サポートは一人ひとりに対してきめ細やかである ・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 3) 進路就職センターの資料や情報が豊富である ・・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 4) 就職について専門的な助言をしてくれる職員が充実している (企業での職業体験をもつキャリアアドバイザーなど)・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 5) 就職に関するガイダンスが充実している ・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 6) 適性検査や採用試験対策模試などが充実している ・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 7) インターンシップなど、学外での体験制度が充実している・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 8) 公務員志望者のための指導や講座が充実している ・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 9) 教員志望者のための指導や講座が充実している ・・・・・・ 5 4 3 2 1 10) 資格や免許取得のためのサポート体制が充実している ・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
- 11) 大学院進学のための資料や情報が豊富である ・・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 12) 卒業生 (OB・OG) に話を聞く機会が充実している ・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 13) 進路就職センターの職員の対応に満足している ...... 5 4 3 2 1
- 2. あなたは、本学の進路・就職サポート企画(ガイダンス、セミナー等)に参加したことがありますか。 あてはまる番号1つにQをつけてください。 なお、進路・就職サポート企画について<u>知らなかった人は「5」にQ</u>をしてください。
- 1. ほとんど参加している
- 2. ある程度参加している
- 3. あまり参加していない
- 4. まったく参加していない 5. 企画について知らなかった
- 3. 本学の進路・就職サポート体制を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの1つに〇をつけてくだ
- · 1. とても満足している
- 2. まあ満足している
- 3. どちらともいえない
- 4 あまり満足していたい 5. まったく満足していない

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない 【F 大谷大学の福利原生施設・設備などについて】 1. 本学の福利厚生施設・設備に関する下記の項目について、5段階で評価してください。 《食堂・ビッグパレー》 1) 営業時間は適切である ・・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 2) 座席数は学生数に対して十分である ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 3) メニューが充実している ...... 5 - 4 - 3 - 2 - 1 4) 価格は適切である ・・・・・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 5) 味がよい ...... 5 - 4 - 3 - 2 - 1 6) 禁煙スペースが確保されている ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 7) 店員の対応に満足している ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 《談話室 1号館1階》8) 開室時間は適切である ・・・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 9) スペースは学生数に対して十分である ・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 10) 学生のいていの場として活用できる ...... 5 - 4 - 3 - 2 - 1 11) 営業時間は適切である ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 《膳買部・書店》 12) 品数、価格は適切である ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 13) 店員の対応に満足している ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 《その他》 14) キャンパスにはくつろげる空間がある ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 15) クラブ・サークル活動など課外活動のための施設は | 充実している ....... 5 - 4 - 3 - 2 - 1 2. 上記にあげたような本学の福利厚生施設・設備を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの1つに Qをつけてください。 1. とても満足している 2. まあ満足している 3. どちらともいえない 4. あまり満足していない 5. まったく満足していない

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない 【G 大谷大学の教育施設・設備などについて】 1. 本学の教育施設・設備に関する下記の項目について、5段階で評価してください。 1) 授業の形式に合った教室の設備が整っている ・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 《情報処理教室》 2) 開室時間は適切である ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 4) 職員や情報アシスタントの対応に満足している ・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 《 | 市 幼 命 》 5) 博物館の展示をよく見学する ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 《休音館》 6) 体育館・湖西キャンパスの体育施設は充実している 5 - 4 - 3 - 2 - 1 《白習スペース》 7) 白翌のスペースは学生数に対して十分である ・・・・ 5 - 4 - 3 - 9 - 1 2. あなたは《図書館》をよく利用しますか。いずれか1つに〇をし、それぞれの間に回答してください。 1. Ith -<mark>──▶</mark> 「<u>1.はい」に〇をつけた方</u>は、a)~e)の質問に答えてください。 2. いいえ a) 開館日・開館時間は適切である ...... 5 - 4 - 3 - 2 - 1 b) 探している本を検索しやすい ····· 5 - 4 - 3 - 2 - 1 c) 蔵書の種類や冊数は十分である ····· 5 - 4 - 3 - 2 - 1 d) ビデオ・CDなど視聴覚資料の閲覧が充実している 5 - 4 - 3 - 2 - 1 e) 図書館目の対応に満足している ····· 5 - 4 - 3 - 2 - 1 ■ 「2 いいぇ」に○をつけた方は 図書館を利用しない理由を聞かせてください。 3. あなたは《<u>総合研究室</u>》をよく利用しますか。いずれか<u>1つに〇</u>をし、それぞれの間に回答してください。 1. はい ──**「**1. はい」にOをつけた方は、a) ~ c) の質問に答えてください。 a) 開室時間は適切である ····· 5 - 4 - 3 - 2 - 1 b) 利用できるパソコンの台数は十分である ······ 5 - 4 - 3 - 2 - 1 c) 常駐している助手に相談しやすい ..... 5 - 4 - 3 - 2 - 1 ▶ 「2. いいえ」に○をつけた方は、総合研究室を利用しない理由を聞かせてください。

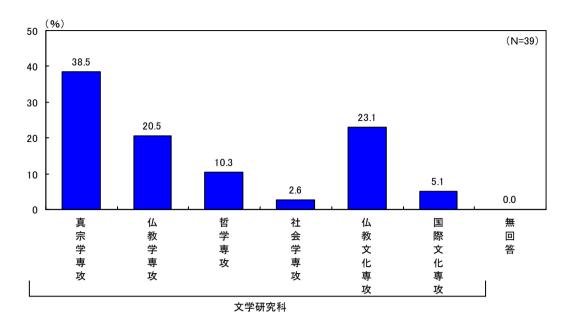
5. まったく満足していない

#### 

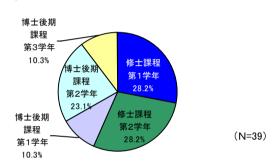
#### IV 大谷大学に対する満足度について

- Q9 あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか。次の中から、あなたの気持ちに最も近いもの<u>1つにO</u>をつけてください。
  - 1. とても満足している
  - 2. まあ満足している
  - 3. どちらともいえない
  - 4. あまり満足していない 5. まったく満足していない
- Q10 大谷大学に満足している点、満足していない点、あるいは入学前と入学後で大きく印象の変わった点について自由にお書きください(記述スペース不足のばあいは、次ページの余白をご利用ください)。

### (1) 所属研究科·専攻



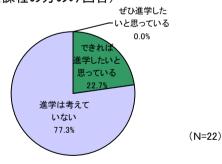
## (2) 学年



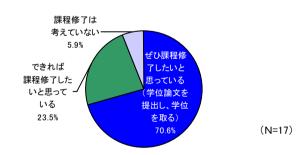
## (3)性别



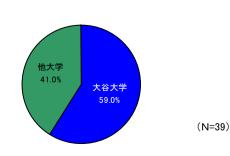
## (4) 博士後期課程進学について (修士課程の方のみ回答)



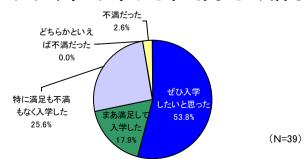
## (5) 課程修了について (博士後期課程の方のみ回答)



## (6) 出身大学

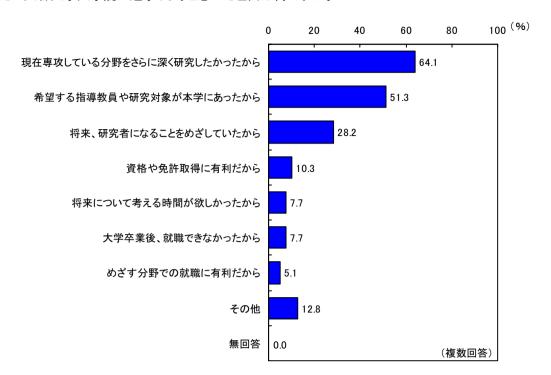


## (7) 本学へ入学した時のあなたの気持ち



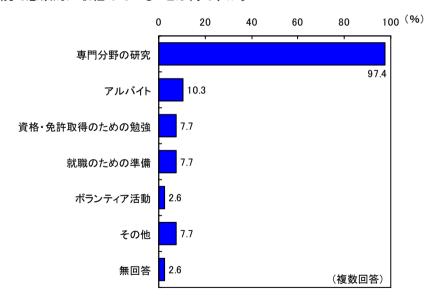
## 1. 大谷大学大学院進学理由

あなたが大谷大学大学院に進学しようと思った理由は何ですか。



# 2. 大谷大学大学院で意欲的に取り組んでいること

あなたが、大谷大学大学院で意欲的に取組んでいることは何ですか。



## 3. 専門研究の進行状況

あなたが、現在取組んでいる専門研究の進行状況はどの程度ですか。



# 1. 満足度・不満度比較(項目別)

大谷大学大学院について、以下の項目に関して5段階で評価してください。(A~Hのカテゴリーごとに複数項目)

		大	学院
			=39)
カテゴリー	評価項目	満足度	不満度
	専門的な知識が身につく授業が多い	79.5	5.1
	視野が広がったり、新しい発見をしたりする授業が多い	82.1	2.6
	興味をもてる授業が多い	76.9	5.1
A 授	内容をよく理解できる授業が多い	61.5	2.6
業	資格取得に役立ちそうな授業が多い	15.4	38.5
	将来の進路に役立ちそうな授業が多い	38.5	25.6
	現代的な課題について学べる授業が多い	28.2	28.2
	自分の生き方に影響を与えられる授業が多い	56.4	12.8
	演習(ゼミ)での研究指導が充実している	87.2	0.0
	外国語を学ぶ機会が用意されている	61.5	12.8
	関連科目に興味ある科目が多い	69.2	12.8
В	資格や免許取得のための授業が受講しやすい	23.1	28.2
学	他大学大学院との単位互換が充実している	20.5	17.9
びの	シラバス(授業概要)を、研究計画等に活用している	48.7	28.2
環境	専門領域の基礎を学び返すことができる	71.8	12.8
-5%	自分の興味・関心を追求することができる	87.2	2.6
	ゼミでの発表の機会が多い	87.2	0.0
	ゼミ以外の発表の機会が多い	51.3	10.3
	学会誌等への投稿機会が整っている	43.6	7.7
	高度な内容を分かりやすく伝えるように工夫している	87.2	2.6
	学生の指導に熱意をもっている	92.3	2.6
С	勉学意欲を喚起してくれる	87.2	5.1
教	学問分野の専門家として優れている	97.4	2.6
員	人間的に魅力があり、尊敬できる	89.7	0.0
	授業中、学生の質問や意見に適切に対応してくれる	84.6	2.6
	授業以外でも教員に気軽に質問等ができる	76.9	5.1
	履修登録や単位取得状況について相談できる体制が整っている	48.7	15.4
	資格取得に関する履修登録や単位取得状況について相談でき る体制が整っている	51.3	20.5
	休講連絡などが学生にわかりやすく情報提供されている	53.8	12.8
D ++教	OUNETによる「学生向け情報提供システム」が充実している	61.5	7.7
ポー・	海外研修や留学などのサポート体制が充実している	46.2	10.3
学	教務部の職員の対応に満足している	48.7	35.9
ト 体 制 制	奨学金制度など経済的なサポート体制が整っている	56.4	7.7
刑活の	学生生活で困ったときに相談できる体制が整っている	38.5	12.8
	保健室や学生相談室は利用しやすい	43.6	17.9
	ハラスメントに対しての相談窓口は利用しやすい	28.2	10.3
	学生課の職員の対応に満足している	56.4	20.5
	進路・就職サポートは一人ひとりに対してきめ細やかである	30.8	12.8
	進路就職センターの資料や情報は豊富である	23.1	10.3
サE	就職について専門的な助言をしてくれる職員が充実している	23.1	7.7
ポ進ー路	研究職や専門職に就くために指導教員に相談することができる	28.2	12.8
١.	公務員志望者のための指導や講座が充実している	23.1	10.3
体就 制職	教員志望者のための指導や講座が充実している	30.8	7.7
	資格や免許取得のためのサポート体制が充実している	25.6	15.4
	進路就職センターの職員の対応に満足している	33.3	17.9

			大	学院
			(N=	=39)
カラ	テゴリー	評価項目	満足度• 利用率	不満度
	講義室	授業の形式に合った教室の設備が整っている	61.5	7.7
	博物館	博物館の展示をよく見学する	56.4	20.5
	その他	学習会・研究会をするスペースは十分である	74.4	5.1
_		利用率	74.4	
F 教		※開館日・開館時間は適切である	41.4	41.4
育施	図書館	※探している本を検索しやすい	58.6	24.1
設		※蔵書の種類や冊数は十分である	51.7	27.6
· 設		※ビデオ・CDなど視聴覚資料の閲覧が充実している	31.0	17.2
備な		※図書館員の対応に満足している	58.6	17.2
ئے		利用率	59.0	
	60x A	※開室時間は適切である	47.8	34.8
	総合 研究室	※利用できるパソコンの台数は十分である	43.5	26.1
	,,,,,,,	※常駐している助手に相談しやすい	82.6	8.7
		※ひとりひとりの研究スペースは十分である	69.6	21.7
	食堂・ ビッグ バレー	営業時間は適切である	53.8	23.1
		座席数は学生数に対して十分である	51.3	28.2
		メニューが充実している	43.6	30.8
_		価格が適切である	74.4	5.1
G 福		味がよい	46.2	28.2
利厚		禁煙スペースが確保されている	48.7	30.8
生		店員の対応に満足している	74.4	7.7
施設		開室時間は適切である	48.7	2.6
· 設	談話室 1号館	スペースは学生数に対して十分である	41.0	10.3
備		学生のいこいの場として活用できる	43.6	7.7
など	net con den	営業時間は適切である	46.2	30.8
	購買部 ・書店	品数、価格は適切である	43.6	25.6
		店員の対応に満足している	56.4	23.1
	その他	キャンパスにはくつろげる空間がある	48.7	33.3
	(0)	湖西キャンパスのセミナーハウス(研修施設)は充実している	59.0	7.7
		キャンパス内の美化が行き届いている	66.7	23.1
	ш	キャンパス内での喫煙マナーがよい	28.2	61.5
	H そ	キャンパスは適度な広さである	56.4	23.1
	の 他	通学のための交通の便がよい	97.4	0.0
	,	キャンパス周辺は学生生活を送るのに便利である	66.7	7.7
		キャンパス周辺は学生生活を送るのに安全である	69.2	5.1

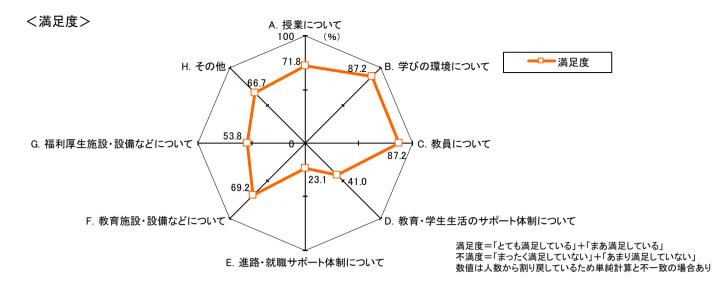
は満足度・利用率60.0ポイント以上

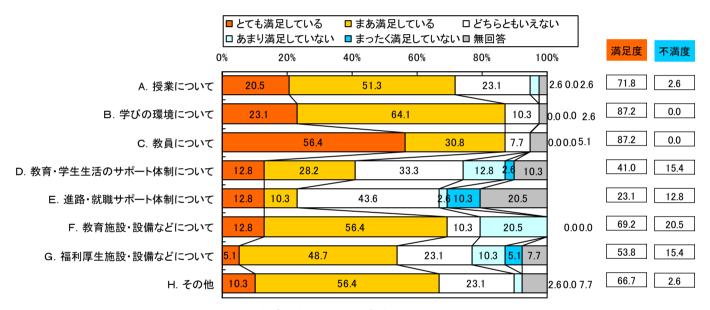
は不満度30.0ポイント以上

満足度=「とてもあてはまる」+「まああてはまる」 不満度=「まったくあてはまらない」+「あまりあてはまらない」

※は利用者のみの評価

## 2. 各カテゴリーの満足度



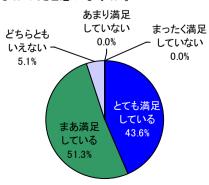


満足度=「とても満足している」+「まあ満足している」 不満度=「まったく満足していない」+「あまり満足していない」 数値は人数から割り戻しているため単純計算と不一致の場合あり

# Ⅳ. 大谷大学大学院に対する満足度について

## 1. 大谷大学大学院への満足度

あなたは大谷大学大学院に入学してよかったと思いますか。



## より良い学びの場をめざして 大谷大学大学院 在学生満足度アンケート

2006年1月

大谷大学自己点検・評価委員会

このたび、大谷大学では、学びの場としての本学をより充実させるために大学院に対す る学生のみなさんの満足度調査を実施することにしました。

ご記入いただいた内容は調査の集計と分析のみに利用し、回答内容から個人を特定する ようなことは一切ありませんので、安心して、思ったことを率直に書いてください。 また、必ず最後の質問まで回答してくださるようお願いします。

#### 《注音事項》

①授業時間中に回答は行いません。各自持ち帰って回答したものを、

**2006年2月2日 (木) までに**企画室 (博綜館 3 階) に備え付けられた回収ボック

- ②アンケートは無記名で、自由な意見を記入してください。
- ③自分が該当しない項目についても、友人・先輩の話など周囲からの情報も判断材料に して評価を記入してください。
- ④自由記述について記述スペースが不足する場合は、ページの余白を利用してください。

まず、あなた自身についてお伺いします。下記の質問について、あてはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください。

所属研究科・専攻 (1つに〇)	【文学研究科】 1. 真宗学専攻 2. 仏教学専攻 3. 哲学専攻 4. 社会学専攻 5. 仏教文化専攻 6. 国際文化専攻
学 年 (1つにO)	1. 修士課程第1学年 2. 修士課程第2学年 3. 博士後期課程第1学年 4. 博士後期課程第2学年 5. 博士後期課程第3学年
性 別 (1つにO)	1. 男性 2. 女性
修士課程の方に、 博士後期課程進学に ついてお聞きします (1つに〇)	1. ぜひ連学したいと思っている 2. できれば進学したいと思っている 3. 進学は考えていない
博士後期課程の方に、 課程修了について お聞きします (1つにO)	1. ぜい機程修了したいと思っている (学位論文を提出し、学位を取る)     2. できれば課程修了したいと思っている     3. 課程修了は考えていない
出身大学 (1つにO)	1. 大谷大学 2. 他大学
本学へ入学した時の あなたの気持ち (最も近いもの 1つに〇)	1. ぜひ入学したいと思った 2. まあ満足して入学した 3. 特に満足も不満もなく入学した 4. どちもかといえば不満だった

#### I あなたの大谷大学大学院での学業・取組みについて

- Q 1 あなたが大谷大学大学院に進学しようと思った理由は何ですか。 あてはまる番号  $\underline{\underline{\dot{q}}}$  なつけてください。
  - 1. 現在専攻している分野をさらに深く研究したかったから
  - 9 希望する指導教員や研究対象が本学にあったから
  - 3. 将来、研究者になることをめざしていたから
  - 4. 資格や免許取得に有利だから
  - 5. めざす分野での就職に有利だから
  - 6. 将来について考える時間が欲しかったから
  - 7. 大学卒業後、就職できなかったから
  - 8. その他(具体的に:
- Q 2 あなたが、大谷大学大学院で意欲的に取組んでいることは何ですか。 あてはまる番号  $\underline{$  べてに $\underline{$  とつけてください。
  - 1. 専門分野の研究
  - 2. 資格・免許取得のための勉強
  - 3. 就職のための準備
  - 4. ボランティア活動

1. とても満足している

2. まあ満足している

3. どちらともいえない 4. あまり満足していない 5. まったく満足していない

- 5. アルバイト
- 6. その他(具体的に:

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない Q3 あなたが、現在取組んでいる専門研究の進行状況はどの程度ですか。 あてはまる番号<u>1つにO</u>をつけてください。

- 1. 順調である
- 2. どちらかといえば順調である
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば不調である
- 5. 不調である
- Ⅱ 大谷大学大学院に対する評価や満足度について

大谷大学大学院について、以下の項目に関して5段階で評価してください。 それぞれの項目について、1~5のあてはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください。

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない

#### 【A 授業について】

- 1. 授業に関する下記の項目について、5段階で評価してください。
- 1) 専門的な知識が身につく授業が多い ...... 5 4 3 2 1
- 2) 視野が広がったり、新しい発見をしたりする授業が多い  $\cdots 5 4 3 2 1$
- 3) 興味をもてる授業が多い ・・・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 4) 内容をよく理解できる授業が多い ・・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 5) 資格取得に役立ちそうな授業が多い ・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 6) 将来の進路に役立ちそうな授業が多い ・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 7) 現代的な課題について学べる授業が多い ・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 8) 自分の生き方に影響を与えられる授業が多い ・・・・・・・・ 5 4 3 2 1
- 授業を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの1つにOをつけてください。 また、その理由をご記入ください。

理由

- 1. とても満足している 2. まあ満足している
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり満足していない

5.	まったく満足していない

[B	学びの環境について】									
1. 5	学びの環境に関する下記の項目について、5段階で評価してください。									
1)	演習 (ゼミ) での研究指導が充実している ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
2)	外国語を学ぶ機会が用意されている ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
3)	関連科目に興味ある科目が多い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
4)	資格や免許取得のための授業が受講しやすい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
5)	他大学大学院との単位互換が充実している ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
6)	シラバス (授業概要) を、研究計画等に活用している ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
7)	専門領域の基礎を学び返すことができる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	_	2	_	1
8)	自分の興味・関心を追求することができる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
9)	ゼミでの発表の機会が多い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
10)	ゼミ以外の発表の機会が多い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
11)	学会誌等への投稿機会が整っている ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	-	4	-	3	-	2	-	1
12)	教えることを体験する機会としての $\mathrm{TA}$ 、情報アシスタント等に参加す あなたはどう思いますか。自由にお書きください。	るこ	E	25	, i	τ.				
										1

2. 学びの環境を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの<u>1つに〇</u>をつけてください。また、その理由をご記入ください。

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない	5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない
【C 教員について】	【D 教育・学生生活のサポート体制について】
1. 教員に関する下記の項目について、5段階で評価してください。	1. 教育・学生生活のサポート体制に関する下記の項目について、5段階で評価してください。
1) 高度な内容を分かりやすく伝えるように工夫している ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1	<教育に関するサポート>
2) 学生の指導に熱意をもっている ・・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1	1) 履修登録や単位取得状況について相談できる体制が整っている ・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
3) 勉学意欲を喚起してくれる	資格取得に関する履修登録や単位取得状況について相談できる体制が 整っている
4) 学問分野の専門家として優れている 5 - 4 - 3 - 2 - 1	3) 休講連絡などが学生にわかりやすく情報提供されている ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
5) 人間的に魅力があり、尊敬できる	4) OUNETによる「学生向け情報提供システム」が充実している ···· 5 - 4 - 3 - 2 - 1
6) 授業中、学生の質問や意見に適切に対応してくれる ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1	5) 海外研修や留学などのサポート体制が充実している ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
7) 授業以外でも教員に気軽に質問等ができる ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1	6) 教務部の職員の対応に満足している ・・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
2. 教員を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの1つEQをつけてください。また、その理由をご記入ください。       1. とても満足している       2. まか満足している       3. どちらともいえない       4. あまり満足していない       5. まったく満足していない	5 - 4 - 3 - 2 - 1          7)             5 - 4 - 3 - 2 - 1          8)             5 - 4 - 3 - 2 - 1          9)             5 - 4 - 3 - 2 - 1          10)             5 - 4 - 3 - 2 - 1          11)             5 - 4 - 3 - 2 - 1
	2. 教育・学生生活のサポート体制を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの <u>1つに〇</u> をつけてください。また、その理由をご記入ください。     1. とても満足している     2. まあ満足している     3. どちらともいえない     4. あまり満足していない     5. まったく満足していない     5. まったく満足していない

=とてもあてはまる	4=まああてはまる	3=どちらともいえない	2=あまりあてはま	らない	1=まった	くあては	まらなり
【E 進路・就	戦サポート体制につ	ついて]					
. 進路・就職サ	ポートに関する下記	の項目について、5段	階で評価してくた	<b>さい</b> 。			
<ol> <li>進路・就職</li> </ol>	サポートは一人ひと	りに対してきめ細やか	である ・・・・・・・	· 5 -	4 - 3	- 2	- 1
2) 進路就職セ	ンターの資料や情報	は豊富である ・・・・・		· 5 -	4 - 3	- 2	- 1
		てくれる職員が充実し アアドバイザーなど)		. 5 -	4 - 3	- 2	- 1
4) 研究職や専	門職に就くために指	導教員に相談すること	ができる ・・・・・	. 5 -	4 - 3	- 2	- 1
5) 公務員志望	者のための指導や講	座が充実している ・・		. 5 -	4 - 3	- 2	- 1
6) 教員志望者	のための指導や講座	が充実している ・・・・		. 5 -	4 - 3	- 2	- 1
7) 資格や免許	取得のためのサポー	ト体制が充実している		. 5 -	4 - 3	- 2	- 1
8) 進路就職セ	ンターの職員の対応	に満足している ・・・・		. 5 -	4 - 3	- 2	- 1
また、その理	由をご記入ください	にみて、あなたの気持 。	ちに最も近いもσ	<u>1つに</u>	<u>O</u> をつけ <sup>、</sup>	てくだる	٠١١.
1. とても満足 2. まあ満足し	1 :	<u>理由</u>					
3. どちらとも							
<ol> <li>あまり満足</li> <li>まったく満</li> </ol>							

《博物館》	2) 博物館の展示をよく見学する ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
《その他》	3) 学習会・研究会をするスペースは十分である ・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
2. あなたは《]	図 <u>書館</u> )をよく利用しますか。いずれか <u>1つに〇</u> をし、それぞれの間に回答してください。
1. はい —	→ <u>「1. はい」に〇をつけた方</u> は、a)~e)の質問に答えてください。
2. いいえ	a) 開館日・開館時間は適切である 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	b) 探している本を検索しやすい 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	c) 蔵書の種類や冊数は十分である 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	d) ビデオ・CDなど視聴覚資料の閲覧が充実している 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	e) 図書館員の対応に満足している ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	<u>「2.いいえ」に○をつけた方</u> は、図書館を利用しない理由を聞かせてください。
3. あなたは《	総合研究室)をよく利用しますか。いずれか 1 つに 〇をし、それぞれの間に回答してください
1. はい —	→ 「1. はい」に <u>○をつけた方</u> は、a)~d)の質問に答えてください。
2. いいえ	a) 開室時間は適切である ······ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
1	b) 利用できるパソコンの台数は十分である ······ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	c) 常駐している助手に相談しやすい ······ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	d) ひとりひとりの研究スペースは十分である ····· 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	→ 「2.いいえ」にOをつけた方は、総合研究室を利用しない理由を聞かせてください。
	たような教育施設・設備を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの <u>1つに〇</u> をつけてくた、その理由をご記入ください。
1. とても満.	理用
<ol> <li>まあ満足</li> <li>どちらと</li> </ol>	
2. まあ満足	もいえない

5=とてもあてはまる 4=まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない

《講義室など》 1) 授業の形式に合った教室の設備が整っている ···· 5 - 4 - 3 - 2 - 1

1. 教育施設・設備に関する下記の項目について、5段階で評価してください。

【F 教育施設・設備などについて】

5=とてもあてはまる 4=	まああてはまる 3=どちらともいえない 2=あまりあてはまらない 1=まったくあてはまらない
	・設備などについて】
	<b>備に関する下記の項目について、5段階で評価してください。</b>
《食堂・ビッグバレー》	1) 営業時間は適切である 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	2) 座席数は学生数に対して十分である 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	3) メニューが充実している ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	4) 価格が適切である ・・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	5) 味がよい 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	6) 禁煙スペースが確保されている ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	7) 店員の対応に満足している ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
《談話室 1号館1階》	8) 開室時間は適切である ・・・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	9) スペースは学生数に対して十分である
	10) 学生のいこいの場として活用できる ・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
《購買部・書店》	11) 営業時間は適切である ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	12) 品数、価格は適切である ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	13) 店員の対応に満足している ・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
《その他》	14) キャンパスにはくつろげる空間がある ······ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	15) 湖西キャンパスのセミナーハウス (研修施設) は 充実している ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 - 4 - 3 - 2 - 1
	な福利厚生施設・設備を全般的にみて、あなたの気持ちに最も近いもの <u>1つに〇</u> をつた、その理由をご記入ください。
<ol> <li>とても満足している。 どちらともいえ4. あまり満足している。</li> </ol>	る 埋田

5=とてもあてはまる	4=まああてはまる	3=どちらともいえない	2=あまりあてはまらない	1=まったくあてはまらない
				:
【H その他】				
1. 下記の項目に	ついて、5段階で評	価してください。		
1) キャンパス	内の美化が行き届い	ている ・・・・・・・・・	5 =	4 - 3 - 2 - 1
2) キャンパス	内での喫煙マナーが	£1,	5 -	4 - 3 - 2 - 1
3) キャンパス	は適度な広さである	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	5 -	4 - 3 - 2 - 1
4) 通学のため	の交通の便がよい		5 -	4 - 3 - 2 - 1
5) キャンパス	周辺は学生生活を送	るのに便利である・	5 -	4 - 3 - 2 - 1
6) キャンパス	周辺は学生生活を送	るのに安全である ・	5 =	4 - 3 - 2 - 1
	ような項目を全般的 由をご記入ください		持ちに最も近いもの <u>1つに</u>	: <u>O</u> をつけてください。
1. とても満足	19	迪		
<ol> <li>まあ満足し</li> <li>どちらとも</li> </ol>				
4. あまり満足				
5. まったく満	足していない			
	π +	~ + *** + *** n= !- +	ナス帯口音について	
	皿 大	サイチヘチ所に刈り	する満足度について	
05 あなたは大谷だ <u>1つに〇</u> をつけ		てよかったと思います	か。次の中から、あなた	の気持ちに最も近いもの
1. とても満足	している	4.	あまり満足していない	
2. まあ満足し	ている	5.	まったく満足していない	Y
3. どちらとも	いえない			
			あるいは入学前と入学後 合は、次ページの余白を	で大きく印象の変わった点 ご利用ください)。

\*\*\*質問は以上です。ご協力ありがとうございました。\*\*\*

# 2005年度

「授業をより良くするためのアンケート」 「より良い学びの場をめざして 在学生満足度アンケート」 結果報告書

> 2006年9月 大谷大学自己点検・評価委員会